京城日報

十日夕刊

本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金六十五錢 [illegible]
廣告料 ▲五號活字一行金[illegible] ▲二號活字[illegible] ▲三號活字[illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話番號 編輯用 [illegible] 營業用 [illegible] 振替貯金口座 京城[illegible]

◎巴奈馬運河破壞陰謀

獨人巴奈馬運河破壞陰謀を爲したる事今回端なくも發覺せり（華盛頓電報）

◎對獨斷交案國會提出

支那の對獨國交斷絕案は十日を以て愈々國會に提出されたり（北京電報）

◎奉天督軍の親日告示

奉天督軍張作霖氏は十日親日告示を爲せり（奉天電報）

◎林男安東通過

林駐支公使は十日午前九時四十分著同十時三十分發北京へ向へり（安東縣特電）

◎特使接伴出發

菊池式部官は十日朝東京驛出發支那特使汪大燮氏出迎接伴の爲め下關に向ひたり汪特使は十七日宮中參內謁見後御陪食を仰付らるゝ筈なり（東京電報）

◎露國禁輸近し

露國政府の發布せる奢侈品輸入禁止の件は近く其實施を見るに至るべしと（東京電報）

◎政府實收增加

大正五年度に於ける政府の實收は豫算額に比し約四千萬圓の增加を見るに至るべし（東京電報）

◎後藤內相西下

後藤內相は十日東京出發名古屋神戶大阪を經て伊勢大廟に參拜し本月十六日歸任の豫定なり（東京電報）

◎桂公法要盛大

十日午後芝增上寺に於て故桂公の法要あり朝野の名士多數參拜し未亡人當主嫡成及び參會者一同燒香頗る盛大なりき（東京電報）

◎故ガ氏の葬儀

去る八日東京に於て卒去せし故駐日米大使ガスリー氏の葬儀は十三日京橋區築地第三十一會堂にて執行す筈（東京電報）

◎福田豫審有罪

選擧法違反にて其筋に檢擧されたる埼玉縣憲政會候補者福田又一氏は愈々有罪に豫審決定せり（東京電報）

●鮮銀の滿洲不動產貸附

勸銀と鮮銀の提携……滿洲銀行設立問題……都督の更迭說……豫算不成立の影響

關東都督府民政長官 白仁武氏談

林駐支公使と同車九日夜京城通過歸任せる關東都督府民政長官白仁武氏は頗る快活に要領よく語る、公使は記者諸君に餘程敬遠されてゐると見ね釜山では吾輩八方より包圍され、公使の代りに何か話せとの要求だつた然し民政長官は矢張り民政長官で

▲公使と違ふ で公使代理は平に御免を蒙つたよアッハヽヽと先づ哄笑す、內地は歐洲戰の影響を受けて財界の景氣實に素晴らしい、勸業銀行の如き手許資金は困る程潤澤だ乃で朝鮮銀行と提携の上鮮銀の滿洲に於ける既設機關を通じ、不動產貸附の長期放資を行はうと云ふ相談が兩銀行の間に進んでゐる、吾輩は大田鮮銀理事より大體の話しを聞いただけで、まだ此の問題に對する詳しい智識は有たぬけれど、要するに滿洲に於ける貸附擔保は遼東半島に於ては租借權を基礎とし滿鐵沿線は土地所有權を又一昨年日支條約により規定せられた地方に對しては商租權を根柢として資金の融通をやり長期の工業金融にも任じやうと云ふのらしい、私見では現滿洲の農業商業と云はず工業と云はず其の發展を企圖するには金融機關の活動擴張に俟つ外はない、乃で弊害の生ぜざる限り銀行の增設は大に歡迎するのである、今日滿洲の不動產擔保貸附には

▲正金銀行の特質 制度があるけれど、正金は銀行の性質上種々の點に於て少なからぬ不便がある近年躍進又躍進新銀の氣を鼓して滿洲に活動しつゝある鮮銀が更に又新たなる境地を都督府の管內に拓かんとするのは結構な事だと思つてゐる滿洲銀行の新設問題ですか、滿洲民間有志のみに限らず、吾輩も其の新設急要の提唱者ですよ、然し勝田大藏大臣は就任前から滿銀不必要既設金融機關の北進擴張論者だから、一寸吾曹の論も通り惡い、然し銀行の數は前進の如く其の弊の見ね限り多い方がよい、早い話しが滿洲に於ける正金銀行を御覽なさい、正隆銀行が二十二萬圓の資本時代は營業振り頗る擴張だつた、所が同銀行の三百萬圓增資決行後は態度大に改まつた、而して又鮮銀が滿洲に進出してからは一增よくなつた、乃で茲に滿洲銀行を新設すると鮮銀も正金も正隆も其他の銀行も一層勉强するやうになり、從つて滿洲の開拓は大に進むと云ふ評合である、それは別として鮮銀が滿洲に出で更に東拓が續いて其手を滿洲に延ばすと云ふので、朝鮮の人は滿洲の領土を

▲金融的に占領 すると云ふやうな意氣込みらしい、然し吾々滿洲人から見ると少しく評が違ふよ、吾々は朝鮮の金をドシ〳〵貢がする滿洲に朝鮮の金を奪ひとると云ふ見地に立つてゐるよ、關東都督の交迭問題、何れ早晩其の實現は見るだらうがさう差し迫つた事ではあるまい此頃の風說は參謀本部の將官連から出てゐるのらしい、豫算不成立の影響、ドコも可なり弱つてゐるやうだが、滿洲は大した事はない、本年開校の筈であつた大連中學が一年延引する事並びに繼續事業として豫算總額の議會協贊を得てゐる關東州及び滿鐵沿線の土地調査費中大正六年度に於て年割額を殖す筈であつたが、それが支障を來したと云ふ此の二つである、京城日報の朝鮮紳士滿洲觀察團計畫至極結構な催しだ、四月中旬からと云へば季節も年中の最好時切に成功を祈る

●總督龍山觀戰

十日は陸軍記念日なるより長谷川總督は武官、副官、秘書官等を隨へ午後零時三十分より龍山に赴き模擬戰を觀覽せり

●支那特使接待

支那特使汪大燮氏一行は十一日北京發朝鮮通過內地に向ふこととなれるより總督府にては總督府武官[illegible]陸軍大佐をして接待せしむるに決し九日附を以て同氏に安東縣及び釜山に出張を命ぜり氏は十日夜南大門驛發汽車に搭乘一行を安東縣に迎へ更に釜山まで同乘見送りを爲す筈なり

●朝鮮關稅調査

調査會の組織及其目的

今回總督府に於ては關稅制度及び之に關聯する諸般の事項を調査する爲め關稅調査會を設置し其の調査規定を發布せるは本紙既記の通りなるが同會は政務總監を會長とし關稅課長を幹事となし委員亦た不日發表を見る可し、本年朝鮮の關稅は韓國併合の際に於ける據置宣言の趣旨に基きたるものなるも該宣言期間の滿了は近く數年の後に在り早晩之が整理時期に逢著す可く而して一面には歐洲戰後に於ける各國經濟界の變動及び國際競爭の激甚の間に處して我が產業及び貿易の進展を期せんには須く時勢に適應す可き關稅制度の實施に俟たざる可からず仍ち中央政府に於ては經濟調査會及び去月設置に係る大藏省臨時調査局に於て之が調査に着手せるが朝鮮の關稅制度及び之に關聯する諸般の事項は產業、民度及び財政等各方面に於ける特殊の事情に鑑み更に愼重なる調査研究を要するものあり其の範圍頗る廣汎に亙るを以て本會は各部局の關係者を網羅し組織的に之が調査を爲さしむると同時に一方には適宜中央政府の調査と連絡を保ち以て施設上遺憾なきを期せむ趣旨なりといふ

●女高普技藝科

各自選擇に任す

京城及び平壤女子高等普通學校に於ける技藝科は裁縫及び手藝を教授する規定にして從來一律に教授し來りたるも生徒の個性を發揮せしむると共に卒業後處世上の便宜をも慮りて今回規定を改め第一學年に於ては從前通り基礎的技能を授くるも第二學年及び第三學年に於ては生徒の志望に依り特に裁縫を手藝中の或る事項又は手藝中の或る事項等を適宜選擇修し得ることゝし四月一日より施行することゝなれり

●府郡所管變更

道府郡管轄區域中變更の件は十日付府令を以て發布せられ四月一日より實施の事となれり、右は黃海道新溪郡村西面支石里を江原道伊川郡に編入せんとするに在り

●英諾兩國連絡

遞信省より公電

諾威ベルゲンと英國ニウカッスル間の汽船連絡は獨逸の潛航艇無警告商船擊沈宣明以來一再ならず杜絕の說あり從つて西歐洲行き郵便物の西伯利經由發送は危險若くば不可能との說さへ屢々傳へられしが九日遞信省より遞信局に入れる至急電報によれば英諾間の航海度數及び所要時間は不明なるもノールエイ英國間の郵便遞送は依然として繼續しつゝある旨情報あり尤も西伯利經由米國經由に比し速達なるや否やは不明なりと云々とあり西伯利經由郵便遞送は不可能にあらざる譯なり

▲旅客連絡可能 英諾間交通杜絕の情報は歐洲行き旅客をして前途不安の念を抱かしめつゝあり現に八日も貴族院及び總督府醫院醫官等陸行の途に上りしが多分若干の時日を待ちに要するとも其の使命を見出すは不可能にあらざるべく英露間交通の紹介的杜絕は諸種の關係より推測して有り得べからざるの事なり

●鮮銀重役歸期

東上中の朝鮮銀行總裁美濃部俊吉秘書役官崎安輔兩氏の歸期は多分四月上旬となるべく大田新理事は近く歸京の上大連に向ふ由

●製糖創立委員

朝鮮製糖會社創立委員は左の如く決定せりと

△創立委員長藤山雷太△委員尾高次郎、小田口元學、齋藤定僑、高山長幸、伊澤良立、岡村左右松、指田義雄、韓相龍

●忠北銅鑛有望

忠北忠州附近數里の間に亙り昨年來十數箇所に於て發見出願せられたる銅鑛は品質極めて優良なるに加へて鑛量頗る豐富にて鑛脈の如き狹きも二尺廣きは一丈を出ずるものありて殆ど無盡藏の觀あり、されば最近內地大資本家の矚目する處となり現に京城小川組經營に係る忠州郡南山所在鑛區面積卅餘萬坪を有する旭銅山は今回四萬餘圓を以て三菱系鑛業家上林某氏買收のことに決し一兩日前契約成立したる由にて上林氏は買收と同時に附近五鑛區の增區を出願し大々的經營採掘を開始すると同時に附近の鑛區買收をなさん筈なる由にて實に南鮮の甲山銅鑛の稀あり尙今後續々新發見あるべく非常に有望なりと（清州）

●鎭南浦の解氷

初航船は廿一日入港

頓に溫暖を催したる爲め解氷の見込みも立ちたる昨今早くも初航船航海は大阪商船の日米丸を以て企てられたるが其日取りは十五日大阪發廿一日鎭南浦著の豫定にて本年は築港內の埋泥比較的薄きため假令江內に多少の流氷ありとするも岩壁繫留により支障なく荷役を行ふ事を得べく次船は崎線の安東丸にて二十三日著の豫定なり尙ほ一月初頭以來築港內に滯氷中なりし小蒸汽丸は七日小蒸汽船寶安丸の江口流氷偵察により見込を立て八日午前七時第三回目の脫出を企てたるが頃來の暖氣により氷質軟化せるものあれば干潮に連れて流下せば江外に逃脫すべき事容易なるべければ運回は多分成功すべし（鎭南浦）

●京城忠州自動車開通

從來京城忠州間の交通は忠州より鳥致院まで自動車により鳥致院より汽車便に依る外無かりしが此度黃金町一丁目京南自動車商會の經營により京城忠州間直通の自動車を運轉する事となり其筋の認可を得て十日より運轉を開始せるが新型自動車數臺を使用し毎日午前八時三十分双方より出發片道約八時間を要すと

【仁川】▲汽車延著 十日午前八時五十三分南大門驛發仁川急行列車は途中機關車故障の爲め素砂驛に於て仁川よりの急救車の到著を待ち機械應急修理の救援車したるが之れが爲め約一時間廿分餘延著したり▲杉本事務官歸任 江原道事務官杉本良氏は過般東京に於て華燭の典を擧げたるが新夫人相攜へ十日午後九時南大門著、明治町青木商工課長官舍に投宿十一日頃出發春川に歸任すべしと

【江華】▲本郡徵稅情況 本郡の徵稅成績は如何と氣遣ひ居たるが本年は例年に比し其成績良好にして期間內に殆んど全部の徵收を了せし由なるが一方自家用酒類密造違反者百三十名を出したるを以て郡當局は鋭意之が取締に努めつゝあれば將來其惡弊を打破すべし又飲食店營業者に就ては綿密に其記帳をなさしめ就中府內面に於ては營業者より毎月金十錢宛を徵收し書記を置き各營業者の帳簿を檢し且記帳を完全ならしめ以て無學者の便を計るべき目的にて著々其實行を爲し居る由▲史蹟保存會愈々成る 本郡に於て曩日史蹟保存會設立に關し金郡守熊谷主任岡松書記は熱心之れが設立に盡力し居れる由は既報の如くなるが今回愈々郡參事尹相健其他の諸氏は專ら奔走しつゝあれば該會の設立も蓋し數日を出でざるべし▲織物組合總會 本郡織物組合總會は五日普通學校に於て開催せるが出席會員百二十餘名にして大正六年度改良器械四百臺購入の件其他を附議し了て諸氏の講話等ありて散會せしは午後五時なりし

【清州】▲森浦檢事正來清 森浦檢事正は檢事務視察のため十日午後來清の上清州支廳及び清州警察署にて事務視察をなしたり▲中村典獄來清 公州監獄中村典獄は清州分監事務視察のため九日夕來清十日分監事務視察の上各官廳を歷訪したり▲記念日講話會 前田北警務部長は清州公立小學校同普通學校長の請ひにより三月十日の陸軍記念日當日兩學校に於て日露役當時の實話講演をなしたり▲在鄉軍人會祝典 在鄉軍人清州分會員一同は十日午後七時半より清州樓座に於て記念祝典を擧行し支部長前田少佐の奉天戰實話講演分會員牛島新一郞の青島戰從軍談等あり終つて餘興の尺八及び琵琶の演奏あり▲美湖川橋竣成 昨冬改修中なりし清州鳥致院間一等國道に架せる美湖川橋工事は此程愈々竣成を見るに至り來る十五日頃より開通の筈なりと

【大田】▲大田二月檢米 大田穀物檢查所に於ける客月檢查米穀數は玄米二百六十七叺內上格三百七十叺下格一百九十七叺大豆下格二百零六叺なり二月取扱數量の減少したるは鐵道貨車不足の結果開散なりしも本旬に入り既に千叺以上に達し居れば出廻增加を見るに至るべし▲大田中學校 大田中學校は本年新學期より京城中學校大田分校として開校する旨は既報したる如くなるが概略規定を聞くに本期應募者は大田學校組合事務所氣付京城中學校長宛にて本月二十四日迄に願書送附すべし而して入學試驗は三月廿六、七、八の三日間大田公立小學校內に於て施行尙ほ遠隔地よりの入學者に對しては寄宿舍の設備あり學資金は一箇月十一圓五十錢にして內譯すれば授業料校友會費施行積立金二圓五十錢食費六圓舍費二十錢學用品費一圓雜費一圓八十錢なり因に志願者は京城中學校或は大田學校組合に出頭するか又は郵券二錢添付問合すべしと▲組合諸屆受付 大田學校組合事務所に於ける本年一月より二月中に取扱ひせし諸屆受付件數を聞くに居住屆四十二退去屆五出生屆十二死亡屆十七入學屆二十六退學屆十二なりし從來出生、死亡、入學退學等の屆漏れはなきも居住退去の如きものは多數の未屆者ある由なれば右無屆者は此際漏れなく屆出づべしと▲小學校へ寄贈 大田公立小學校へ塚原義親氏新製丹頂鶴一羽內海某の兒童博物館へ須々木某の銃器等の寄贈ありしとは各父兄の好意感するに餘あり

【釜山】▲穀物大會出席者 慶南穀物改良組合理事木下方三氏は仁川に於て開催の全鮮穀物大會に釜山穀物市場を代表して出席すべく九日午後十一時發列車にて出張したり▲大商支店長歸釜 大阪商船會社釜山支店長宮池時彥氏は事務打合の爲め上阪中の所九日午後九時入港の連絡船にて歸釜したり▲麥酒主任更迭 大日本麥酒株式會社京城支店主任林茂八郎氏は同社博多支店に轉じ同社上海支店主任たりし吉田勝次郎氏其後任として著任したる披露宴の爲め八日午後六時より釜山同酒販賣店主二十餘名及び釜山兩新聞社長朝鮮京日兩支局長を鳴戶本店に招待し盛大なる晩餐會を開催したり

人事消息

▲吉田勝次郎氏（日本麥酒會社京城出張所長）十日朝入京天眞樓へ
▲中村辰五郎氏（鎭南浦回漕業）十日朝入京
▲古我貞周氏（貿易商）十日朝內地へ
▲ヒルトン氏（英國人）十日朝入京朝鮮ホテルへ
▲ベンソン氏夫妻（米國人）十日朝退京
▲生田清三郎氏（水產課長）九日附を以て東京橫濱、神戶へ出張を命ぜらる
▲岡今朝雄氏（土木課長）同日附釜山へ
▲大高源之氏（南滿鐵道社員）九日入京山本へ
▲泉末吉氏（鮮銀群山支店長）同上
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）韓國大邱に出張中の處十日歸京

逐鹿夜話

△長野縣から出馬すると云ふ阿藤俊雄と云ふ人が某所で政友會幹事の小坂順造君と出會した先生早速お世辭の積りで『貴君は山本達雄さんの乾兒だそうですね』とやると小坂君忽ち怒るまい事か眞ッ赤になつて『何と云ふ無禮な言葉だ苟も紳士に對して乾兒とは何事だ失敬な事を云ふな』と大立腹で何と云つても承知せず逢う〳〵謝罪さしたのは飛だ喜劇

△東京市の候補者三木武吉君前回の選擧には頓と物にならなかつたが頭腦が善いのと巧に機會を利用するので評判が好いさうだ其れも其の筈下馱の魚屋なんぞの連中を煽て君は大正の大久保彥左だ君は一心太助だなんて持上げるので三木君は偉いと誇れも肌ぬぎて働いて居るとは却々立廻りが上手に出來て居る

△氣合術の江間俊一君一週間も經つて有權者に送る自筆の依賴狀數千枚を出したが之が氣合術から會得した呼吸で他人のよりも數倍の効能がある相な例の石川縣演說事件で名古屋控訴院へ行つた時法廷で氣合をこめて觀音經を讀で居ると頭上及斷なく壞と經文にある通り有力な證言が現はれて檢事が論告の出來ぬ樣な事になつた今度も此の氣合術で選擧運動をやるとのこと競爭者は餘り心持ちが好くあるまいウンと一とつやられては大變だからなあ

△選擧には何處でも珍談が多いが是は前回の總選擧の時宮城縣の某郡部の一選擧人が村長から田代候補に投票して呉れと賴まれて承知はしたが此男全く無筆で田代と書けぬから息子に手本を賴んで田代と手習を始めた處が息子は父と反對に小山東助派であつたから一策を案じ小山と書いて與へると爺はヨシ〳〵で小山を田代と思つて一生懸命手習つて愈々選擧當日には田代と書く積りで見事に小山東助と投票したので息子は大きな舌をペロリ

◎米國商船武裝確定

議會の協贊を待たず

ウヰルソン大統領は百年前の法律により議會の協贊なければ商船を武裝する權限なしと推定せられ居たるに法律家研究の結果該籌法規は此事件に適用すべきものに非ずと決し大統領は愈々議會の協贊を待たず商船の武裝をなすことに確定したり（紐育電報）

◎段總理の外交經過說明

對獨斷交協商國加入の決心

段總理は八日議院招待會にて一時間半に亙り最近外交の經過を說明し政府は此の際獨逸と國交を斷絕し更らに一歩を進めて協商國に加入の決心なりと告げ且つ目下協商國と交涉中の加入條件及び加入後擔任すべき義務等に付き述ぶる處あり國交斷絕戰鬪加入等につきては近日議會の同意を求むべければ其の際は一致の協贊を望むと述べたるに議員より贊成意見或は詰責的質問等出でたるに段總理は一々之に答へて無事散會せり（北京特電）

◎ツエッペリン伯逝く

倫敦來電に依れば、獨逸ツエッペリン飛行船の發明者ツエッペリン伯は逝去せり享年七十九歲（紐育電報）

♣演習觀戰中の秋山軍司令官　―十日龍山練兵場に於て―

●旗影入り亂れて勇ましくも華やかに
龍山原頭陸軍記念日の賑ひ
長閑な春の光の中に人波打つて

陸軍記念日は來た、南山に春の光滿ち充ちたる十日午後一時から龍山練兵場の演習を見んものと京城中の老若男女が

◎總出 かと思はれる位に午前十一時半頃からの電車はどの電車も人の壽司詰め各停留所には滿員で乘る事の出きぬ人々が山を築いて居る龍山行東大門行きの

◎電車 から引切りなしに吐き出される幾萬の觀衆潮の如うに押寄せて來る人波は忽ち廣い練兵場を取卷いて終つたそれに中學校高等女學校其外內鮮人各學校生徒約一萬は練兵場の

◎西方 より兵器支廠東北一面に幾十重にも人垣を作つて居並んで居る後から後から押寄する群衆は岡崎町の山から裏南山一面を蔽ふて物凄い許りに群がつて居る午後一時數發の煙火が靑空に

◆黃煙紫煙を吐けば 續いて善隣商業裏手の高地に陣地を構へて居る攻擊軍から先づ第一發の砲火が開かれた續いて騎兵營の裏手練兵場に面した作業山の防禦軍陣地からも應戰の砲火を開き兩軍の砲聲は刻々に激烈を加へ午後一時廿分小林少佐の指揮する攻勢軍は練兵場の

◆南北隅より突入し 續いて野砲隊衞生隊も練兵場に進入し砲兵は攻擊掩護の猛火を注ぎ步兵は敵の砲擊と機關銃の彈擊とを冒して肉迫し攻擊軍の

◎衞生隊 は兵器廠の此方に假繃帶所を設けて刻々に增加する味方の負傷者を收容して應急繃帶を施す怪しき鄕正尉の指揮する騎兵步兵隊の防禦軍も亦

◎死力を盡して防戰し午後一時三十分突擊に移り兩軍は最も壯烈なる白兵戰を交へた、引續きて若元少尉の指揮する銃槍突擊隊は

◎靑旗を靡かせて山陰より突進し來る一方より戶藤少尉指揮の突擊隊も赤旗を翳へして突進し練兵場の中央にて銃劍を交へて相搏擊す

♣秋山軍司令官から
お菓子をいたゞいて未來の軍國を背負つて立つ少年少女の悅び

壯烈無比の試合なる上兩軍共選り拔いたる銃劍術の名手ばかり各六十名宛が各々背に赤、靑の旗章を爲し入亂れ入亂れ組んでは解けつ兩軍互に鎬を削つて奮戰す殊に

■指揮官の兩少尉の一騎擊は最も勇敢にして群衆をして壯絕快絕を叫ばしめたが遂に赤軍は勝を制して引揚げた引續て高等馬術の赤白靑紫綠の旗は卍巴と入亂れては捲き返へし勇ましく又華やかなる限りを盡し

■午後二時演武を終つた群衆はそれより聯隊營內の觀覽に赴くべく犇めき合ひ大波の崩るゝ如く練兵場周圍より兵營へと押寄せて行く者には

◎其處 でも此處でも立往生中には人波の中を泳いでゆくやうなものだつた、各團の小學生徒七千人には秋山軍司令官から記念のお菓子が一つ宛授つた「あゝ嬉しい」と未來の

◎軍國 を背負つて立つ少年少女の顏には悅びが輝いてゐた。

あゝ嬉しい　軍司令官からお菓子を頂いて

♣一日の戰況

[illegible]明治卅八年の三月十三日である、記念日の前日は滿洲の原に[illegible]に砲一斉[illegible]である、我の損害は死[illegible]三萬五千[illegible]同盟側[illegible]九二萬五百[illegible]砲[illegible]三千門[illegible]七千五百門、一日の戰[illegible]

✕世界の 大勢を考へ帝國の[illegible]

◎二千年前の古器物發掘
犯人逮捕さる

京都府下山城八幡町の一帶の地には稀代の古器物埋藏せるが大阪府枚方町野村乙次郎は江戶堀富田總吉等を指嗾し古墳を發掘し二千年餘を經過せる古器物武器祭器等を竊取し賣却せし事九日に至り發覺し大阪土造署に拘引せられたり（大阪特電）

◎實子を絞殺す

全南羅州郡南平面南十里李小龍（二八）は實子金愛貝（生後四箇月）が身體虛弱の上に乳もなく發育に窮したる結果一月十九日夜南平市場にて絞殺し

◎農銀倉庫より牛皮五千餘圓を盜む
鎭南浦遊廓にて豪遊＝平壤で捕はる

鎭南浦三和町平南農工銀行支店に元倉庫係給仕として雇はれゐたる慶田新次郎（一七）は元同地龍井里岡某方に雇はれゐたる日枝經久（二三）と共謀し鑛山を經營せんと企てたるも資金なき爲め新次郎は倉庫の鍵を預り居るを奇貨とし昨年三月十一日頃より本年二月中旬頃迄に前後數十回に亘り第一倉庫より牛皮八千八百六十八斤（時價五千五百八十六圓餘）を竊取し自己の[illegible]なりと詐稱し[illegible]運送屋に依賴して平壤及び京城に搬送販賣し得たる代金は主として經久が安東縣にて消費し何南名にて頃日來鎭南浦龍山里遊廓にて豪遊中を鎭南浦署の探知する所となり新次郎を逮捕したるに早くも風を喰つたる經久は何れにか姿を晦ましたるを探中同人は平壤府內[illegible]に潛伏中を取押へ一方贓品の牛皮[illegible]を發見押收し嚴重取調べの上身柄は檢事局へ送られたり

[illegible]附近に[illegible]を押收したる[illegible]こと此程發覺し同人は榮山浦[illegible]に引致取調べの上檢事局へ送らる

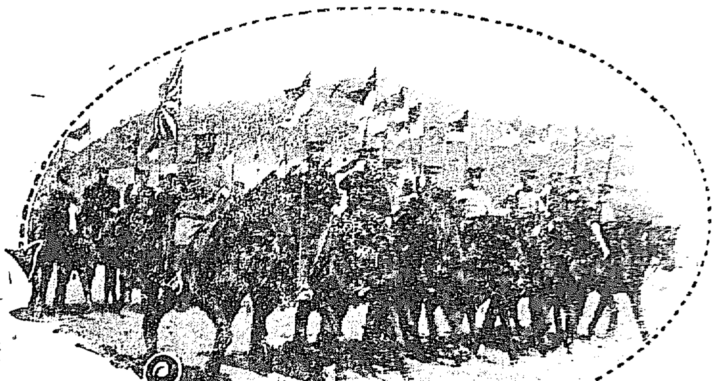
◎喜劇か悲劇か
妾に逃られた男
▲五十男散々油を取らる▲

仁川宮町十九番地岡村榮之助（五一）は鶴田ひさ（三一）同松村よし子（二一）の兩人と同棲中二月十日頃妾兩人が同村の不在中を窺つて衣類其他數十點を掠奪の上逃走した爲め大に驚いて仁川警察署に取押方を願出で憲兵隊の手に押へられ仁川警察署に押送の上留置さるゝや更らに詐欺横領の訴へを起した、

◆昨年十二月中旬頃より 岡村で田中ヒサを下女として 岡村の告訴理由に依れば雇入れたるも獨身者の不自由から十一圓餘を以て衣類數點を買與へ妾となし同棲中昨年末日又復某氏の斡旋で外里に獨身生活をして居る松村ヨシ子に衣類及び雜貨店の諸拂家賃の滯り等八十餘圓を支辨して妾として三人睦まじく同棲して居つたが二月十日京城へ商用の出張中妾兩人は相談の上前記の衣類借金を踏倒す目的を以て逃走したと謂ふに在る更に田中ヒサの申立てに依れば

◆妾は兩親が貧乏の爲め 十八九の折から支那人の妾となり其後轉々して妾勸めに半生を過ごして來たが昨年末岡村が將來は妻にして吳れると言ふ爲め喜んで妾になりました然し多年經驗を積んで來た妾勸めも岡村丈けにはどうしても續き兼ねますからつひ逃走しましたとあり松村よし子は妾は敷島で娼妓を勤めたり仲居になつたりして居ましたがつひ借金が嵩んだ苦し紛れに岡村に引取られました、然し決して岡村を騙かる爲めに妾になつたのではありません

◆岡村と同棲してゐては 健康が保てませんから つい不心得を……頗る神妙の體であるので係官もグッと捌けて二人の中一人が殘つて妾となる樣篤と相談せよと花もあり實もある仲裁の下に岡村には年に恥ぢて分別せよと懇々說諭しヒサ、ヨシ子の兩人には妾ゴロの足を早く洗ふ樣注意して九日午後二時頃釋放したが何れ兩人の中から抽籤で一人殘つて高砂やで目出度い髮が剛くだらうと（仁川）


高等馬術　―龍山にて十日―

◎愛婦慈善演藝會

愛國婦人會にては既報の通り聯合國傷病兵救恤費及恤兵慰問金の趣意を賛同し慰問義金募集の爲め來る十七日午後七時より本町有樂館に於て慈善演藝會を催す由演藝題目左の如し

▲春の調▲[illegible]▲戾り橋▲鈴ケ森▲松竹梅▲[illegible]▲[illegible]▲狂言[illegible]▲子寶▲狂言末廣狩

◎座布團横領告訴

廣島縣芦品郡府中町當時住所不定横山岩吉（四一）は一定の職業なく米穀賣買業と稱し西門淸瀧町六丁目に濱田すがと云ふ妾を圍ひ時々釜山に來りたるが去る大正五年三月末富平町森藤一より座布團五枚（價格三十圓）の賣却方を世話すべしとて巨額に持去りたるまゝ催促するも更に要領を得ざるより森は[illegible]に告訴を爲したり然るに此程岩吉の釜山に來りたるを以て釜山署に召喚し訊問したるに岩吉は預りたる布團は我物顏して妾の宅に使用せしめ居れりと云へるも或は他に賣却して消費したるならんとの疑ありて門司署に事實取調べを依賴し取調べ中なりと（釜山）

町內のご自慢
▲本町一丁目▼
一塵も積れば巒るものぢやなア
□坪二百五十圓でも廉いもの

本町一丁目總代　佐藤牧太郎君

芽出度い陸軍記念日のお午、本町一丁目の總代佐藤牧太郎さんを訪ふ、總代さんの宅は江戶川のお向ひ屋號をサトマキと稱する酒醬油屋さんであつた、然るに殘念なことにはサトマキさんは今しもヤマタカ帽、フロックコートで軍司令官々邸に押し出さうとする矢さきであつたから

◆十分間の條件つきで漸く 急行列車のやうなお自慢をきく『ハ、ン、例の町內自慢でこわすかな、私のことなどは書かん方がエヽが……何日のせなさろ？なに今日すぐのせる、そりやお困つた、私はこれで京城商業會議所議員もしとるし悠くりすれば種々むかしばなしをするんぢやが何分今日は芽出度い日なんぢやからな（と時計を見る）エヘット私が此所に店舖を出したのは日淸戰爭の時分（エエかね、日露と間違へんやうに）明治廿八年ぢやつた

◆何分其の當時は此の邊一帶は 淋しい所で鮮人家屋ばかりで 鮮人は北長洞と言ふとつた私が此所へ移ると友達が皆笑ふたものぢや（愚痴とをいうて笑ました）『佐藤はヨボの中に行つて何をするぢやろうかと皆んな笑ひ居つた』……ところが君今日はどんなもんぢや、先づ郵便局と府廳の角から吸ひこまれた人達は皆な本町一丁目に蓋をつけられて今では京城目拔のいの一番になりましたぢや、現に向ひの明治屋さんなども先日辻屋から買受けた時は一坪二百五十圓の相場ぢやつたがそれでも決して不廉くはないな

◆それに京城で指折りの店は 殆んど此の町內に居つて 先づ三越が居る、百三十銀行が居る有樂館が居る、鰻のかばやきでは江戶川さんが居る、お向ひの大阪屋から塚谷洋品店、三中井吳服店、篠崎文具店、並びにお馴染みの大和軒から雜貨屋、帽子屋なんどもある、まあ兎に角京城第一の繁昌地といへば間違ひはない、それに俺の事を云へば此の本町の道路も一丁目から五丁目まで私が改修した、請負額はたしか七千圓だつたと思ふがそれまでは梅雨の頃になると脛まではかるやうな通りぢやつた、猶は

◆ちやが以前の局が建つた頃 町內の自慢では京城郵便局 左樣確か田中局長の居た明治卅六年の頃―には本町通りに煉瓦造りが出來たといふので大評判ぢやつた兎に角むかしの南人南班ばかり居つた少さい町が變れば變つたもんぢやなあ……ヤアこれは時間が過ぎた、これで失禮します』

○妙心寺提唱　臨濟宗妙心寺別院にては午前十時より大[illegible]師の提唱あり參聽隨意

○後藤瑞巖師　臨濟宗妙心寺派布敎監督　仁川佛敎會の招聘に依り十一日午後仁川に赴き十二日朝歸山の筈

天氣は晴れ

京城忠州間定時直通自働車運轉開始

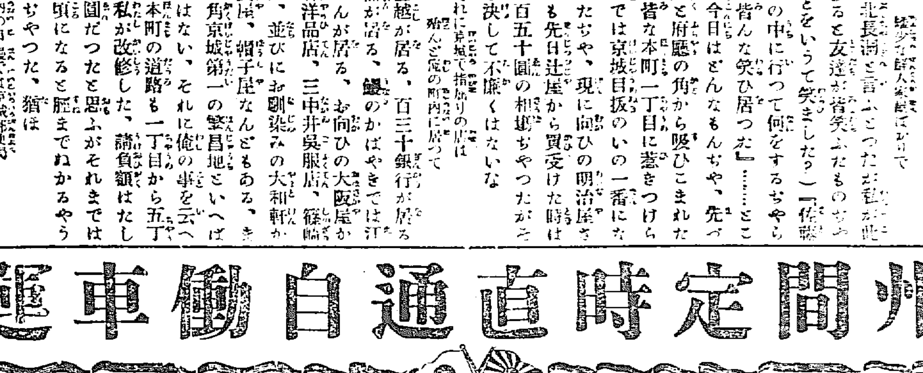
拜啓

三月十日より京城忠州間直通自働車の運轉を開始し左記の時間表に依り京城及忠州の兩方より每日發車致し迅速に運轉致し候最新式の自働車を使用し加ふるに熟練なる運轉手を以て最も安全なる行程に八時間を要するに過ぎず料金も低廉に候間陸續御愛用の程奉願上候　敬具

發着時間表

京城發（忠州行）		忠州發（京城行）	
黃金町發	午前八、三〇	忠州發	午前八、三〇
廣津發	仝　九、三五	大召院發	仝　九、五五
酒幕里發	仝一一、一五	龍院發	仝一〇、二〇
昆池岩發	仝一一、五五	長湖院發	仝一一、二〇
利川發	正午一二、三五	利川發	正午一二、三五
長湖院發	午后一、五〇	昆池岩發	午后一、一五
龍院發	仝　二、五〇	酒幕里發	仝　一、五五
大召院發	仝　三、一五	廣津發	仝　三、三〇
忠州着	仝　四、〇〇	黃金町着	仝　四、〇〇

注意　京城に於ては黃金町當商會京城事務所に於て御乘合を願ひ中道利川に於ては旅客の御休憩旁々約三十分間停車致し候



京城黃金町一丁目（元美洞自働車商會）
京南自働車商會京城事務所

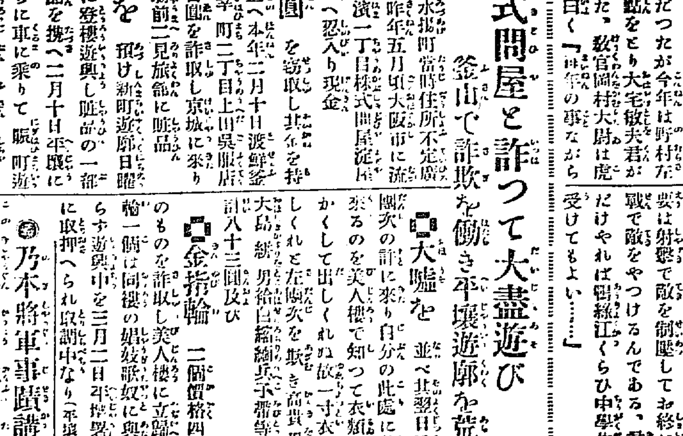
陸軍記念日の京城中學校では軍司令部高級副官竹内中佐の講演が… 圖を偵… 十四日俄然攻勢に… 轉じて有史以來の大捷を贏めたの… 一… 露の二十萬、と… われは兵力二十五萬 … ×協商側… の戰員總數三千萬 … の老人まで死んで國を擧げ… 士を擧げて戰ひつゝある諸君は… 年血氣の今日に於て…

●島… に榮轉したる… に立寄り兩三日滯在すべし…

●京城中學生の軍國主義振り

鴨緑江は一手で固める……と岡村大尉の氣焰

バアーン!!バアーン!!と小銃彈の音が南山の裏山李太院村の春空にひゞく托架によつて立射の構へをした勇ましい中學五年生の四十九名はめい〳〵二百米突の標的をねらつてバアーン〳〵!!とやる、折角擧つても監的壕から黒い坊主がニユツと出ると若い中學生は氣を付の姿勢でニフコリする、傍には七十八聯隊の兵隊さんもパン〳〵!!とやる、去年は卅二點が最高點だつたが今年は野村左武郎君が卅五點をとり大宅敏夫君が卅二點をとつた、教官岡村大尉は虎髯をひねつて曰く「卅年の事ながら中學生の軍國主義ぶりを見てくれ給へ、此の銃は君、廿年前の古銃だがこれで五發（一發十點）でこれだけやれば兵隊さんも顏色なしさ、實戰の要は射擊で敵を制壓してお終に白兵戰で敵をやつつけるんである、君これだけやれば鴨緑江くらひ中學生で引受けてもよい……」



●株式問屋と詐つて大盡遊び

釜山で詐欺を働き平壤遊廓を荒す

滋賀縣大津市水揚町當時住所不定廣瀬武次（三）は昨年五月頃大阪市に流れ込み東區北濱一丁目株式問屋淀屋事務部動造方へ忍入り現金

○五百圓 を竊取し其金を持つて服裝を整へ本年二月十日渡鮮釜山に上陸し幸町二丁目上田呉服店より反物數百圓を詐取し京城に來り南大門停車場前二見旅館に贓品

○全部を 預け新町遊廓日曜樓第一元緑に登樓遊興し贓品の一部を賣却し贓品を携へ二月十日平壤に著するや直ちに車に乘りて賑町遊廓美人樓に登樓自分は釜山の質屋と古著の問屋にて

○各地に 支店取引店を有するも當地には未だ取引先をなき爲め初めて來壤したりと稱し仲居樓主を煙に卷き美人と云ふ娼妓を敵方として二日間に二十餘圓を費消し京城にて賣拂りの

○贓品を 岡崎質店に二十六圓にて入質し其内より美人樓の支拂をすましたるに同樓にても大に信用し同人のなすが儘に流連をさせ居る内遂に二百二十餘圓の勘定となりたり然るに武次は一日東京樓に登樓し娼妓左團次を上げ四圓餘りの

○散財を なし其際左團次に向ひ自分は東京日本橋區元逢坂町に居住する株式問屋にて今回京城に株の事にて來りたるが擧て平壤は名所が多い處と聽いて居たので序を以て遊びに來りしと口から出まかせの

○大嘘を 並べ其翌日又復左團次の詐に乘り自分の此處に遊びに來るのを美人樓で知つて衣類を女がかくして出しくれぬ故一寸衣類を貸しくれと左團次を欺き高貴男羽織大島紬男給白縮緬兵子帶等價格合計八十三圓及び

○金指輪 一個價格四十五圓のものを詐取し美人樓に立踊り金指輪一個は同樓の娼妓瓶奴に與へ和穢らす遊興中を三月二日平壤署の刑事に取押へられ取調中なり（平壤）

●乃木將軍事蹟講演

故乃木將軍の高風に感激し多年苦心して其の事蹟を巨細に渉りて調査し國民の士氣を振興するの目的を以て詳密なる將軍の傳記を講演し到る所多大の賞讃を博し居れる青木讃氏は滿洲各地の講演を終へ八日入京原金旅館に投宿せるが學校その他より依頼あれば悦んで講演すべしといふ

●安城の招魂祭

三月十日は陸軍記念日なるを以て帝國在郷軍人會京畿安城分會は同日午前十一時安城公園に於て戰歿者招魂祭を執行したるが當日會する者無慮五百餘名定刻郡守及び學校生徒、職員、…山長、山北學校組合管理者其他數名の祭文朗讀あり一同敬禮の後學校生徒には各々菓子一包宛を授與したり一同は神酒拜受し退散したり午後一日午後より公會堂に於て分會定期總會後盛大なる祝賀會を催す由なるが招待者百餘名にして手踊、茶番の餘興ある筈（安城）

神社とお寺と敎會

○京城基督敎會（南米倉町） 十一日日曜午前九時より日曜學校基督教講話同十時半より朝拜説教「活動の福音」（渡邊牧師）午後八時より夕拜説教「良友としての基督」同牧師あり…

○龍山日本基督敎會（漢江通） 十一日午前九時日曜學校同十時禮拜説教「信仰生活の兩面」同午後七時傳道説教「偉人の心事」伊藤牧師

○メソヂスト敎會（旭町二） 十一日午前九時… 禮拜説教… 大島正健氏… 午後七時より… 説教あり

○京城日本基督敎會（長谷川町） 三月十一日午前九時日曜學校同前十時禮拜説教「神の完成」… 同午後二時傳道説教「… の若樹」井口牧師

○聖公會集會所（南米倉町） 午前十時聖餐式説教「大齋節第三主日」トロロップ主敎午後一時日曜學校午後七時晩禱説教… 其他十四日（水曜日）午後七時半大齋講話『預言者セアア』十六日（金曜日）午後一時同『キリストとサイロピニケの婦人』一色司祭

切先鋭く（龍山騎兵營にて…）

○曹洞宗…院（若草町） 十一日午前十時より…例會あり

○西本願寺（若草町） 十一日午前九時より日曜學校あり午後七時より日曜講演あり

○開教院（本町三） 十一日午後一時より…例會…

▲燒蛤 蛤の大きな奴を水に洗ひ砂をはかし目かな庖丁にて切取金網にて燒き… 皿へ盛り…にのせて…

商況

債券現物特電

（十日東京） 東洋拓殖 … 京城電氣 … 朝鮮銀行 … 朝鮮瓦斯 … 南滿鐵道 … [illegible]

公債直取引

五分利 … 四分利 … [illegible]

深川在米特電

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

晴、戻り賣人氣なる… [illegible]

雜報

●立會と解合不調

仁川定期市場は前日當中停止すると同時に解合纏起り委員を撰定して… 方に交渉中なりし… [illegible]

解合談は全部不調

…終り委員も手を引くに至りたり… [illegible]

亜鉛板更に昂騰

… [illegible]

鐵板市價の暴騰と輸入難

… [illegible]

浪板八尺物は一躍卅五錢方の突飛

十番は十錢高 尚一段の上伸 … [illegible]

●露領輸出の雜貨

京城より露領への輸出品は… [illegible]

禁輸令と鐵道不扱

規定以外

●旅客携帶用品

… [illegible]

近因難の一般貨物は移

… [illegible]

●染料弗々動く

… [illegible]

●漢藥類の時價

… [illegible]

最需用多き品

… [illegible]

●麥粉ボンヤリ

… [illegible]

下關相場

… [illegible]

京城正米

… [illegible]

南大門の廻穀

… [illegible]

仁川市現物場

… [illegible]

穀物市場（九日）

… [illegible]

生魚市場

… [illegible]

仁川期米

立會

▲十日前場 ▲大阪天候晴 天前寄十五圓六十二錢 昨止より三錢高の入電二節六十七錢の… 大阪五節七十七錢と高移… 八十二錢と臨時高 入電に買物多く… [illegible]

市場零聞

▲依然强硬 … 煎の續出に對する利食の續出となり存外平穩 … ▲大に賣る ▲大に賣る ▲大に賣る ▲今能く買ふ ▲能く買ふ ▲全能く買ふ ▲今後の成行 大阪の成行地場正米に仕手の關係に… [illegible]

仁川米豆取引所 十日の五月限

… [illegible]

小賣白米

… [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 海岸町三丁目 大五仲買店 電三〇九圓九一三

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社特約代理店 … [illegible]

壽館 京城壽町 電話一〇五〇 三月十日午後六時より 筑前琵琶春季大演奏會 主催 旭會

初日 午後八時 滿員御禮 第一快漢ロロー 四十卷の內二三篇四卷上場 新派悲劇夜の鶴 三卷 燒野の雉子夜の鶴に親子の情合を遺憾なく現はせし現代大悲劇 舊劇清水次郎長 三卷 目玉松之助得意の俠客劇 餘興英國軒ハレー 小人本週限りにて當地を去る 特別大興行 大正館

黃金館 早川直營 電二六三七 … [illegible]

競賣廣告 本月二十日午後三時より本商店前に於て故…氏所有の南大門外蓮花峰所在家屋並同邸址共六千三百卅坪を競賣致候同邸は土地高燥にして眺望絕佳且つ桃樹柿等多數の果樹有之候御來臨の上御買上の程奉懇願候 大正六年三月 京城太平町一丁目 加比老商店敬白

致富之栞!!進呈 大阪堂島米穀取引所仲買人 今延商店 電話北四六八番 北四六九番 北四七〇番

山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵税二錢 京城太平通 振替二〇〇番 京城日報社代理部

開院廣告 京城西小門町二一番（舊醫院跡） 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話 一三一五番 八八五番

謹告 小生事今般醫學研究の爲米國に留學仕候就ては當京城醫院は學友鈴木茂氏繼承經營致候に付小生同樣御高誼御願申上候 京城本町二丁目京城醫院 村上憲佑

小生儀今般學友村上憲佑氏の跡を襲ひ京城醫院を繼承診療に從事仕候間該君同樣御交誼願上候 京城本町二丁目浦尾旅館向 內科 胃腸科 小兒科 京城醫院 院長 岡山醫學士 鈴木茂 電話七四三番

魚釣具 及 投網 卸問屋 京城永樂町二丁目 吉備商會 振替京城四三二八番 「御申越し次第定價表進呈」 □當地網京商店は內地に引揚げられ候

ユニオン香水 カユミ止 フケトリ 東京 古屋善平 ユニオン化粧品部 京城本町 代理店 塚谷出張店 電話一三六番

春さきの郊外散歩には是だ、これだ 衆議一決 米國製最新型 アンスコカメラ 並に イーストマンゴザック 各種新荷著 營業種目 時計及附屬品 婦人用裝身具 寫眞器械及材料 蓄音器及音譜 樂器ラヂカン各種 直輸入 京城本町四丁目 織居商店 電話二六二番 三三九番 振替京城二三一番

明君道中記

第八十二席　田邊南龍口演

周防國岩國の錦帶橋は一名算盤橋とも稱へて著名でございます、其の錦帶橋の架つた川上を錦川と云ふ此の邊りに荒川玄蕃師弟の兩人が休息をして居ると是に飛んで參りましたのは大島新之助、兩人の武士人體格好紋所を見れば確に敵の玄蕃師弟である、大いに喜び　新『アイヤ其處なるお武家暫くお待下さい　玄『ウフン待てと止めたのは何か用か　新『左ればでござる、其許へお訊ね申したいことがある　玄『然て訊ねたいとは何事であるか一體貴公は何と云はれるか　新『拙者は岩國城下の小澤平太夫の門人大島新之助と申す者でござる』聞いて玄蕃は慄然としたが素知らぬ態を裝ひ　玄『然て其の新之助が何用あつて呼止めたか　新『拙者は長州萩に參つて居つたる不在中其許は小澤方へ他流試合を申込み、試合に負けしを遺恨に思ひ、小澤の許へ忍び入り病の爲に臥し居りし我師を刺殺し當所を退散なさんといたす卑怯者、拙者其方の所爲といふことを確に突止め師の仇を報せん爲此處へ罷越したのである、斯く相成つた上は脫しはいたさん、荒川玄蕃とやら尋常の勝負をいたせと聞いて玄蕃はカラカラと笑ひ　玄『イヤ猪口才千萬な奴、斯く成るからは何をか秘まん、如何にも武士の意氣地によつて平太夫を手に掛けたに相違無い。敵とあらば勝負をして遣はす。怪我過ちをして後悔いたすな、ソレ逸平遣つてしまへ』合點なりと門弟の逸平が刀を拔いて斬付けるを、新之助は身を躱し　新『要らざる汝の腕立態うしてくれる』と其儘手元へ飛込んで逸平の利腕を捉へ肩に擔いで川中へ打込みました、流れは早き錦川水のまに／＼何處へか流れ失せてしまひました。是を見て玄蕃は　玄『ヤア汝れ門弟の敵覺悟』と腰に帶したる大刀を引き拔きざまに斬てかゝる、心得たりと新之助は一刀を拔いて受止め、チヤリン／＼と火花を散して斬合つたが流石玄蕃も一流の遣ひ人、電光石火と切結びましたが、天は何ぞ逆を助けませう、一足後へ退つた途端に石に躓を打付けて玄蕃仰向けに仆れました、南無三しまつたと、バツと起上つた處を飛鳥の如くに手許に飛込んで新之助　新『師匠の敵思ひ知れ』と右の肩口へ七八寸斬込んだ、アツと云つて仆れるを其上へ跨つて咽喉を充分に刺止めました故敢なくも玄蕃の息は絶れました、新之助は其儘に引返し岩國の城内目附役倉本惣右衛門の處へ訴へ出ました故役人を遣はして死骸を檢め猶其上取調べる處全く玄蕃が平太夫を殺したによつて其の仇討をしたと云ふことが明白に相判りまして此の事を惣右衛門より吉川監物殿へ申し上げると、殿は大層感心を爲すつて　監『義ある者は忠ありかゝる者を召出せば必ず予に忠義を盡す、早速召出し遣はす故其の事を申し聞けよ　惣『畏り奉ると御受けをして此の事を申し聞けると、新之助が　新『殿の思召は有難くはござれども、元私は細川の家臣時を得て歸參をいたし度き望み、二君に仕へる心底は無之、此段惡しからず御了察下さる樣願ひ奉る』と申し上げましたから吉川監物も是を聞いて無理ならぬことに思ひ其儘に引退げました、新之助は道場へ立歸つて小澤平太夫の跡を取片付け門弟の柏木喜十郎を跡へ直して自己は暫く後見をして居りましたが、最早喜十郎も立派な腕前となりました故に新之助は安心をいたし、其儘此處を出立を爲し相も變らず武術修行に諸方を巡りましたが、何處へ參つても一遍の不覺を取つたことは更にございません、岩國を立つて三年目のことでおりましたが肥後國飽託郡熊本の城下へ參りました。

三月十二日九星
舊二月十九日癸丑
本命二黒坤閉友引

▲二黒　甦られ損の惑有る日新事身命東方は吉　▲三碧　物の衝突を意味する日新事手形類は吉構ひを謹まるべし　▲四緑　脚下に見らるゝ弊有る日新事引越名山は吉買物に用心せらるべし　▲五黄　折合の六ヶ敷き有る日新事手形為事は吉婦人と相談を忌む　▲六白　幸運の日轉に開業入門名山金件求職等和談定期業務島吉　▲七赤　味方多き日轉居開業家作求職金談鮎國同志の人を求むる等皆吉　▲八白　一寸一ぱい喰はんとす新事手形為事は吉女子は欺されぬよう用心の事　▲九紫　大望成就の日男子は官職の美なるに就き女子は思ひの良縁を得る大吉の日也　▲一白　出しぬけを喰ふが如き事有る日新事手形為事は吉傾財を防がるべし

宮内省御用達
最上清酢
登録商標
MARUKAN
品質及醸造高日本第一也
美味滋養に於て日本第一也
京城太平通二丁目
日本醤油釀造京城出張所
電話二四五番

長壽靈品は「ヨーグルト」
京城若草町
荒井牛乳販賣部
電話一〇〇四番
滋養と健康の母は「荒井の牛乳」

分店開業
弊店儀業務上從來の店舖にては頗る狹隘を告げ諸事ニ障甚だしく候爲め今般左の所へ分店致し專ら有價證券及石粉雜穀賣買等相營み申候間何卒倍舊の御引立に預り度御願申上候　敬具
洋服部は從前の通り本町二丁目に於て營業仕候
分店　電話長九九三番　振替一五二五番　京城南大門通二丁目六番地（漢湖農工銀行前）
田中友吉商店

病で時々ひきつけ
てんかん
ヒキツケ
困難の方切手三錢送れ見本一ヶ月分送る
自宅で治す最良の良藥
名古屋市中區南小川町　救生館

新梅割毒　唯一丸

身を亡ぼし家を亡ぼし子孫を亡ぼす
恐るべき梅毒
梅毒は發生の時期なり
梅毒諸毒横痃淋病リョウマチス等の病毒より來る病症は毒菌を根治すると共に安全に体内より除すべき靈藥により其目的を達す
現今の梅壽藥其他の…
發賣元　東京市牛込區神樂坂上　中西藥局　中西喜吉

新梅割毒　唯一丸

特製品
ルーデサック
一個四十錢　十個四十錢　女用一個八十錢
郵券代用一割増外に要送料
前金の事　振替京城三二七番
京城黄金町三　山田文殊堂藥房

消化と害けし
仁丹
花見遊山に
仁丹
御携帯が肝心
金言
至誠は万世不朽の人道

淋病新藥
ゴノチール
◎極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ副療法ヲ要セズ單ニ本劑ノ内服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎、等ノ泌尿器疾患ニ對シ容易ク治療ノ目的ヲ遂シ得ル最モ卓越セル新劑ナリ
◎各地有名藥店ニアリ
說明書ハ現品ニ添附ス
一容器　三十錠入　六十錠入　百錠入　病院用　五百錠入　千錠入
發賣元　大阪市道修町　藥品問屋　西村藥林社
電本局二〇九一番　振替大阪七五九〇

醇良無双清酒
無害衛生
品質無双
登録商標
醸造元　福岡縣城島町　首藤合名會社
發賣元　京城府黄金町二丁目　首藤京城支店　電話長一一七一番
釜山港幸町　首藤釜山支店　電話長四二一番

眼科專門
入院隨意
京城明治町東拓横（電話二〇四四番）
日曜祭日午後二時迄
江頭眼科醫院
江頭富雄

純良の藥品と賣藥とお揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから
……御値がお安いです
京城本町二丁目角
古城贊化堂
電話一〇二番　振替七三七番

榮養ヲ增進シ
精力ヲ旺盛ニス
グリコナール錠
本品ハ醫學博士佐伯矩先生ガ創製セル榮養劑ニシテ五〇%ノグリコゲーント蛋白脂肪、越幾斯分ノ適量ヲ含有ス
一般虛弱、心臟機能衰弱、胃腸病、結核其他慢性病者等濃厚滋養料ノ充足ヲ要スルモノニ對シ榮養ヲ增進シ精力ヲ增加ス
百錠金壹圓各藥店ニ有リ說明書進呈ス
東京室町
三共株式會社

昨年來當地に於て出張治療中の處患者各位の希望に依り今後一ケ月間引續き治療に從事す
痔核。痔瘻。脫肛。直腸脫。痔出血。裂痔　外一般
久枝肛門病專門醫院
京城長谷川町安東病院内電話七三番

可愛い子寶産だのも
第一等の婦人藥
命の母は
の御臨なり
女のやまひの方々は
早く召されよ
此靈藥を！

定價表
貳週間分廿五錢
七日分八十錢
二週間分一圓五十錢
五週間分三圓
十週間分五圓
此外加減命の母藥價は約二割增
萬一到る處の有名藥店に販賣の時は本舖への申込は直送す

婦人科專門醫學士佐藤北畠西牧先生著
婦人病者心得　ハガキで申込ば進呈す

コンナ
容體の人
◎白帶下ながい血に苦しむ人
◎脚腰冷えて頭痛する人
◎子宮病にて下腹の痛む人
◎逆上にて脊肩のこる人
◎ヒステリー血の道の人
◎月經滯り或は不順の人
◎つわり又胸先へ差込む人
◎卵巢炎、輸卵管炎の人
◎浮腫挿れ癪氣の人
◎腦神經衰弱の人
◎貧血顔色惡き人
◎頭痛眩暈に苦む人
◎癇高ぶり心悸亢進の人
◎安產肥立ちを望む人

最近實例の一斑
(1)神戸市元町　(2)長州萩町　(3)高松市福田町　(4)高知縣高岡郡　(5)上州利根郡　(6)常陸東茨城郡　(7)栃木縣鶴田　(8)備中濱口　以下略す

本舖
東京京橋區新榮町四丁目
電話京橋二〇一二番　振替東京五〇五〇番
笹岡省三藥房
大阪市北區本庄仲之町四五七
電話東…　振替大阪參八〇番

京城日報
三月十一日
（夕刊と合せて八頁）
本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五拾錢
廣告料
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話番號（編輯局）二四・三〇〇・（營業局）三二六・一〇〇〇・（印刷）六〇〇番

京城講壇

統治上より見たる地籍整 一

京城府土地臺帳の完成

土地調査局總務課長　和田一郎

土地に付て地籍のあるのは猶ほ人に付て民籍を存するが如く、社會萬般の施設は刑務なる地籍に適實なる基礎に據るに非らざれば、到底其の完璧を期することが出來ないのである。即ち地籍の整理と言ふことは統治の基礎を築き財政經濟の根蒂を成す所以であつて、地籍紊れて其國全きものは未だ曾て無いのである。孟子も『仁政ハ必ズ經界ヨリ始マル、經界正シカラザレバ井地均シカラズ、穀祿平ナラズ、是ノ故ニ暴君汚吏ハ必ズ其ノ經界ヲ慢ニス、經界既ニ正シケレバ分田制祿坐ナガラニシテ定ムベキナリ』と曰つて居るが、全く其の通りである。併合以來百事草創の秋に當り、政府が特に鉅萬の經費を擧げ長き歳月をも惜まずして、土地調査の大業を實行しつゝあるのは其の趣旨寔に深く且遠いのである。

地籍は地籍圖と土地臺帳との二つを以て完全になるのである。即ち地籍圖は土地の位置、形狀及び疆界などを明にし、土地臺帳は土地の所在、地主、地目、地番、面積及び地價などを登録するものであるから、此の二つのものが出來て初めて土地經濟の伸長も完全なる立脚地を得る事になるのである。然かし地籍圖は極めて浩瀚なるもので、京城府だけでも九百二十九枚もあるし、土地臺帳も二百十三冊程はある、何分筆數にして三萬三千三百九十筆、之を面積にして六百六十二萬三千九百四十二坪四合もあるのであるから、之に關する圖簿は中々尠くはない。而して是等の圖簿は只一部限り之を府廳に設備して居るに過ぎないから、其の閲覽を希望し、又は謄本の下附を欲する場合に於ては、一々手數料を納め且面倒なる手數を煩はさねばならぬ。尤も地籍圖に付ては更に其の略圖を調製して府に備ふる計畫もあるから其の完成の曉には今よりも餘程便利になるであらうけれども、土地臺帳に付ては斯る副本の如きものも無し、何かの方法を採りて其の頒布を圖らなければ、此の貴重なる簿冊も一般の利用に供せらるゝことが自然薄い譯である。土地臺帳は一方に於ては地税賦課の基礎と爲り、他方に於ては土地登記の元帳と爲り、又公衆の爲に土地の事情を知る唯一の手懸りとなるものであるから、大に地主は勿論、苟も土地と其の職務關係を有する者には、金融、經濟、土地に關する權利などの點から見て、一日も缺くべからざる虎の卷である。

京城府の土地の調査は大正元年より同二年にかけて之を行つたので、地價は其の當時の正常時價に基きて之を決定し、所有權及び疆界は土地申告當時の現在に依り、申告なき土地に付ては調査當時の現在に從ひて之を認め、又紛爭に係る土地に付ては係爭當事者双方の陳述、證據書類等に基きて綿密なる審査を遂げたる上、大正二年十二月二十七日を以て、之を査定せられた。土地臺帳に『査定』と記載してあるのは即ち是である。尤も此の査定に對して不服ある者は、三箇月以内に高等土地調査委員會に不服の申立を爲して、其の裁決を求むることが出來るけれども、其の申立を爲さざる以上は査定は茲に確定するのである。又査定が僞造又は詐欺の證據となりたる文書、又は罰せらるべき行爲に基くとき、又は裁決ありたるときは、裁決ありたる日より三年内に、高等土地調査委員會に再審の申立を爲すの途も開かれ、權利保障の方法が十全に認められて居るのであるが、再審など云ふ事は固より極て稀有の場合にしかあるまい。斯の如くにして京城府内の土地所有權は少數の不服申立中に係るものを除き絶對に且永久に確定した次第で、過去數十年間未だ確定の儘存在した總ての紛議の禍因も、茲に全く根絶したのである。京城府の當時の土地所有者は總計二萬四千九百八人、此の内、内地人が二千六百十九人、朝鮮人が二萬一千九百五人、外國人が二百九十八人、其の他法人などが百八十六人である。

京城府の土地調査に付て當初最も苦心の多かつたのは其の區域及び町洞里名であつた。先づ市街地として京城府の區域を劃定する爲、人口の集團及び經濟交通の關係等を調査して、南は漢江を境とし、西は山麻浦間の分水嶺より麻浦の火葬場の手前に至り、更に分水嶺を左りて獨立門外より北門に出で是より城壁に沿ふて東走し、東は東大門外の部落を包容し、更に城壁に復歸して南の方南山の絶頂に廻り、之より龍山軍司令部の東方に下り、三坂通の東部を過ぎて漢江に終る區域内を以て京城府の區域と決定されたのであつて其の總面積は二方里三四六である。隣郡に屬する龍山面、漢芝面、崇信面及び仁昌面の一部も亦此の時京城府に編入せられたのである。

又府内の町洞其の他の區劃及び名稱に付ては、元來京城は李朝當初以來五部四十九坊に分れて居つたので、部内には朝鮮在來の公定名があるが、俗稱あり、日本民團に於て附せる公稱あり、一般の通稱あり、是等の稱呼及び區域が非常に錯綜混亂して殆んど拾收することが出來ない樣な狀況であつた。又町、洞等に相當する名稱にも、坊、路、泉、屛、峴、橋、里、倉、司、村、園、亭、宮、谷、院、洞、契、岩、前、井、溪、遜、内、江、坪、外、島、基、岾等など云ふものがあつて、其の統一が隨分困難であつたが、其の區域及び名稱に付ては大體次の樣な整理方針を採ることに爲つた。

（一）原則としては區域主義を採り重なる道路に沿ふ地區に付ては道路主義を加味すること。

（二）同一地區にして日本朝鮮兩樣の名稱ある場合に於て、其の日本名が民團に於て相當權限に依り附したるものなるときは其の日本名に依ること、但し民團に於て附したるものと雖も其の普通に行はれざるものは之を除外すること。

（三）道路を隔てゝ其の町名を異にするが如き場合に於ては、道路を挾める兩町は之を同一稱呼に依り整理することゝし、比較的廣く行はれ居る何れか一方の町名に依ること。尤も此の場合に於て町名の一が民團の附したる日本名にして普通に行はれ居るものなるときは其の町名に依ること。

（四）兩區域の交叉する場合に於ける交叉地區は其の重なる區域の名稱に依ること。

（五）景福宮を中心として四方に町洞の方向を定むること。

（六）南北に走る道路に沿ふ區域を通とし、其の他は總て町、洞の名稱を附すること。但し鍾路は例外とし、別に町洞の名稱を附せざること。

斯る方針の下に、尚ほ從來の飛地及び甚しき斗入地を整理し、地勢に從ひ道路、河川、溝渠等を考量して其の區域を決定し、地區の名稱は之を町、洞、通、路の四種としたのである。是等町、洞、通、路の數は百八十六、此の内、路と稱するものは鍾路の一あるのみ、通と稱するものは光化門通、太平通、南大門通、義州通、三阪通、漢江通の六箇所である。是等町、洞、通の區域及び名稱は大正三年四月一日から施行せられたのであつて、民籍其の他一般の稱呼たるのみならず、地籍上の名稱と決定せられたのである。

地籍上一筆の土地は、原則として同一地方と同一地目の土地は、同一地主の所有する一地の連續せる土地は之を一筆としたのであるが、市街地に限り永久的建設物を以て區劃せられて居る區域や、特に別區域とするを必要とするものは、原則に係らず之を別筆地としたものもある。又地目は調査當時の現狀に依りて之を認めたのであるが、中にも宅地として家屋が建設せられてなくとも又は直接宅地としての用途が明瞭であり、宅地としての便益に供せらるゝもの、例へば廣き庭園の如きは、矢張り垈としての地目を附することとせられた。又地番は地區毎に之に附することゝし、大體に於て其の町、洞等の東北の方から順に一番、二番と進む樣になつて居る。殊に大なる町や通などは、更に之を丁目に分ち、丁目毎に地番を附けることにし、丁目は先づ景福宮に近き部分より始まりて、漸次遠方に進んで行くと云ふ風に定められたのである。地番も町洞名と同じく單に地籍上の番號であるのみでなく、民籍、戸籍の番號である許りでなく、一般に之を使用せらるる筈で、一筆地の上に一軒の家があれば、其の地番と戸番とは必らず一致する譯である。又一地番の上に二戸以上の家があり、又は二筆以上の土地の上に一軒の家があると云ふ樣な場合に於ても、其の地番と戸番とが一致する樣にして、二者決して齟齬せない事にしてある。之は將來諸般の取扱の上に於て非常に便利な事であらうと思ふ。

地價の調査は前にも一寸述べた通り、調査當時の正常價格に依ることゝせられたのであるが、其の正常價格を調査するのは、[illegible]が頗る困難で、[illegible]

[illegible]三千九百九十一筆[illegible]二百五十三萬九千九百九十七錢であつたが[illegible]を要した。

[illegible]四十五年五月十日から大正二年三月三十一日迄かゝり、總人員は内地人及び朝鮮人を併せて約百人、其の延人員凡そ二萬人を要した。之に内業に屬する種々の作業に要した人員などを加へると、隨分の大數に上り、一切の調査經費は概計三萬圓許りを要したのである。

尚參考の爲、京城各地の海面よりの高さ、即ち標高を附加へて置く。土地調査局の地形測量の結果に依ると、光化門前は百八尺二、鍾路は九十四尺四、西大門附近は百四十一尺二、西小門附近は百二十三尺一、南大門附近は百二十八尺、東大門附近は六十六尺、龍山の鐵橋附近は五十二尺一、倭城臺本願寺前は二百四十尺六、總督府前三叉路は二百四十二尺九、漢陽公園は三百九十六尺、南山は八百七十八尺、白岳は千百三十尺、仁王山は千百十六尺、北門は三百八十尺になつて居る。

斯う云ふ風で無事に調査を完結し、大正三年四月二十五日から土地臺帳が施行せられ、四年の五月一日からは不動産登記令が施行せらるゝこととなり、京城府には内地の各都市にも比類の無い、精確なる地籍圖と土地臺帳とを備へらるゝ事になつたのである。

日報詩壇

○送退官某君東歸　田淵柔州
客在京城已十年、揮毫[illegible]日映東華闕。[illegible]
評曰[illegible]

○[illegible]　藤陰
[illegible]
評曰[illegible]

○謝某氏見惠大作妙想　小永井槐陰
[illegible]
評曰[illegible]

○慶尚南道梅園[illegible]　古城梅溪
先生學德達天聰[illegible]
評曰[illegible]

○梅花書屋圖　淺野渡邊
[illegible]
評曰[illegible]

○雪中採梅　高田小芥
[illegible]
評曰[illegible]

日報歌壇

□ 夜おそくつとめかへりに下駄の緒をきりてさびしく家にかへれり　村田比呂夢

□ ものこほるひなの可愛やぴよ／＼と親鶏のあとについて行くかも　靜子

□ 兵士等が射的するとて砂山に立て並べたる赤き旗かな　高須賀默

□ 手に持てる提燈の灯をあはれ我心細くもたのみ歩めり　懷崎あづま

□ たへがたきこのさびしさの晴けとて河原のトロを押しにけるかも　藤村幻花

□ れつかれぬ宿直の夜は夜具ぬちにぬかづき君をかけてしぬびつ　香山秀男

□ ことごとく寂しめたてゝそびゆ立つ夕べの街の暗き家並　鈴木共人

□ ひとり來て君と憩いし松の根にもたれて町なみつゝ消しも　君子

第拾回決算報告書
（自大正五年一月一日至大正五年十二月三十一日）
資本金　壹百萬圓
諸積立金　參百四拾四萬
五百參拾四圓拾八錢
貸借對照表
[illegible]
大正六年二月
横濱市本町五丁目七拾番地
横濱生命保險株式會社
專務取締役　大川勘七郎
取締役　石川德右衛門
取締役　渡邊文七
取締役　中村房次郎
取締役　茂木惣兵衛
取締役　井坂孝
監査役　若尾幾造
監査役　原富太郎
監査役　渡邊福三郎
相談役　[illegible]
右之通候也

大阪屋號書店
詳解漢和大字典
國語の組織
主要語句文例英語の基礎
六年最近朝鮮事情要覧
獅子吼
無我の生活
佛蘭西文學
當世百道樂
トルストイ人道主義の眞髓
金集
圓素襲擊戰法
受驗必携朝鮮六法要論
[illegible]

最新刊
山縣五十雄　村上唯吉共著
富の道しるべ　價十五錢　郵税二錢
京城本町一丁目　京城日報社代理部

大正六年春季改正
種苗案内　無代進呈
項目（蔬菜、草花、朝顔種子、球根植物、ダリヤ、菊苗、薔薇、ゼラニユーム、仙人掌、苗木其他各種）
各國農産種苗問屋
京都七條大宮西入　田中種苗園

家庭料理講義
節句に相應しい貝料理　宮内省大膳寮庖司長　緑川幸二郎
晩酌の間に合ふ料理　本會講師　上野精養軒料理長　小早川傳二郎
季節調理法
日本食膳作法　△膳と島具と盛の調理法　帝國禮節學院長　松崎双葉
通俗食物學　本會講師　女子大學教授　笹木幸子
禮儀作法科　帝國禮節研究會
和洋菓子科　本會講師　風月堂技師長　柴田十太郎
△帝國女子割烹學校實習料理　△日本料理科　△西洋料理科　△和洋菓子科　△支那料理科　本會講師　岩本直太郎
家庭剝物法　生心流家元　本會講師　榎本小太郎
日常漬物法　東京割烹講習會
季節會席料理　生心流家元　本會講師　榎本小太郎
雞卵は如何に料理する　淸庵會主事　本會講師　安西こま子
辨當に飽かせぬ料理法　本會講師　杉　隆子
桃の節句　△床しい雛祭の由來　△雛の沿革　△雛壇の拵へ方人形の飾方
△前金入會　△一部前金三十五錢　△六ヶ月前金九十五錢　△一ヶ年前金三圓六十錢　△入會金免除　△六ヶ月前納者に特典　△入會金女子家庭寶典一冊　△一ヶ年前納者に家庭寶典は入會金代用　△見本は申込次第郵便にて送本す　△内容見本は無代進呈
東京本郷元町　家庭割烹講習會　振替口座東京一九四一〇番

土地賣却廣告
京城府龍洞百四十八番地　朝鮮家屋付き　二十坪
同　西本町一〇番　日本家屋　十四坪
明城驛より約十町　宅地　六十坪餘
同西部面鮪前里杵洞　百六十一坪餘
揚州郡別内面德松里　雜種地の木約五千　四萬三千坪
振威郡一北面蘂串里　（不植附より五ヶ年經過）約三十町　二萬五千二百三十坪
富川郡府内面南部　京釜線烏山驛より　雜種地　二百十五坪
京城南大門通三丁目　川勝京城支店

性相學泰斗石龍子先生講述（秘密開放）
東京觀相大成講義錄
大成功は適才を適所に用ゆるにあり己を知り人を知る觀相學の人を懇切に教授すものなし此に天下の名人石龍子先生秘錄の古今此種出版物中唯一の物として全文悉く假名附書寫眞で誰にも分る全部及秘傳一閲する大特典を附せり絶好の時期を逸する勿れ今入合金を込みて見本を進呈す
東京芝區芝園橋際　洗心堂

經濟之日本　三月號
△當局者は何を爲しつゝあるか……社説
△米國關係の將來……添田博士
△技術と事業經營……大賀業家
△米國銀行業の發達……イー・エッチ・ヤンツメン
△歐洲大戰を論じて我國の將來に及ぶ……佐伯中將
東西十大銀行の營業振（調査）
來るべき媾和提議と株式界の將來
△小池國三氏は何故に株式界に成功せるか……本社理事　藤岡東人
△決算報告の見方
△諸大家の株式觀……佐々木悳三郎氏外數名
和田豐治君（人物月旦）
定價一冊金二十錢　郵税一錢
東京市日本橋區通三丁目　振替東京二八八三　經濟之日本社

○英政府愛蘭自治承認

下院に於ける英首相の演説

英國首相ロイド、ジョージ氏は下院に於て演説して曰く政府は愛蘭中自治を要求すと認む可き部分に自治を許さんと欲す然れども一律に自治の原則を採つてアルスター迄をも強ひて愛蘭自治の下に置かんとするは倩も愛蘭中アルスター以外の地より自治を奪ふと一般、權利の大侵害たる可し又如何なる政黨もアルスターを強制して自治を行はしめんとする要求を聲援するものは無かる可し而して余の愛蘭の或る部分に自治を行はんとするの案にして可決を見んか明日之を施行すべし余は愛蘭が地球上如何なる所に存在するにせよ甘つて本案を附議する[illegible]とオカナー氏の動議に對し余は愛蘭と他の部分との間に[illegible]の疏通を見るに於ては其の形式如何を問はず之を歡迎す但し愛蘭の如何なる地方に對しても其の自ら承[illegible]せざる政體を強制するは不可なりと思惟す」との修正案を加へたり(倫敦電報)

○米上院討論終結改定

華盛頓來電＝米國上院は討論終結に關する議事法改定案を計議せり共和黨幹部は同案の通過を見る迄は合議を繼續する方針なりと(紐育電報)

○西部戰場一大決戰乎

獨逸軍は其主力を頻りに西部に集中しつゝあるを以て聯合軍亦此れが對抗策を執り近く同方面に於て一大決戰を見るに至るべし(紐育電報)

○叛徒首領逮捕

玖馬叛徒の首領なる前大統領ゴメスは遂に米國官憲の手にて逮捕せられたり(紐育電報)

□還幸啓仰出

相州葉山御用邸に御避寒中なる天皇、皇后兩陛下には來る十三日午後一時四十五分葉山御用邸御出門、三時四十分東京驛御著遊ばさる可き旨仰出されたり(東京特電)

○武裝規定

商船武裝問題は愈々九日の閣議に於て決定せるに就き海軍省にては關係官廳並に會社とも協定を遂げ左の如き程度に於て實施する事に決せり

▲武裝船 歐洲航路に從事する日本郵船會社所屬船 ▲備砲 中口徑砲若干 ▲砲員 砲員は同會社員とし豫備役海軍兵曹、水兵若干を以て之に當つ ▲待遇 砲員の待遇は大體兵曹は三等運轉手、水兵は水夫長と同格とす 砲術手、砲數、彈數並に砲員等に關しては其の內容判明し居れど對敵警戒の必要上發表せられず(東京特電)

○上院補缺當選

故貴族院議員子爵牧野貞寧氏の補缺選擧は十日午前九時三十分麴町區華族會館に於て執行、開票の結果鐵道院技師子爵新庄直知氏大多數にて當選せり(東京特電)

○農相九州視察

九州視察の途にある仲小路農相一行は十日關門通過福岡に向へり(門司特電)

○北鮮より

[illegible]易額は僅移[illegible]五十五萬一千餘圓輸移[illegible]大正五年末に於ける[illegible]

○陸軍記念日祝賀

羅南に於ては十日午前十時より練兵場に於て陸軍記念日祝賀式を擧行し終つて步騎、砲各隊の勇壯なる演技を開催し更に旅團長の官民招待祝宴ありたる盛況なりき(淸津特電)

◎裏日本と北鮮

移住漁業の有望

裏日本富山縣にては北鮮漁業調査の爲め昨年末同縣水產試驗場練習船高志丸に調査員を乘組せしめ北鮮に派遣し咸南道沿岸調査中の處本年一月中には時化に遭遇し調査に故障を生じたるより一先づ歸縣に歸航したるが同船は更に本年中再び淸津方面に來航し詳細なる漁業調査を爲す由なるが同縣にて此調査を終へたる後漁業者を移住せしむる目的なりと云ふが裏日本沿岸は其漁族漁撈法海洋の狀態等北鮮沿岸と酷似せるを以て漁民の移住は最も有望にて現に隣縣なる石川縣より淸津東海岸に移住の一漁民團の如きは成功して其事業の見るべきものあるのみならず今日北鮮第一の漁業と稱せられ將來益々有望なる鱈漁及び明鱈製造の如きも實に同移住漁民團に依りて三四年前初めて試みられ今日の盛況を來したる如き北鮮漁業界に貢獻せし所も尠なからざるものあり旁々裏日本漁民の北鮮移住は最も有望なるべし(淸津)

◎金融機關總況

運轉資金 前年末に比し五百餘萬圓增加

[illegible]の總況を見るに其の運轉資金總額一億三千五百二十八萬餘圓に達し前年末に比すれば一千八百八十萬餘圓の增進を數へ更に之を明治四十四年末に對照すれば六千百九十三萬餘圓即ち八割四分四厘の激增に相當せり今之が主要項目に就きて見るに左の如くの割合を示せり

	明治四十四年末に對する增進步合
拂込資本金等	六割六分九厘強
積立及繰越金	卅九割八分一厘強
銀行券發行高	八割六分四錢強
預金	十一割四分七厘強
借入金	[illegible]割[illegible]分三厘強
其他	[illegible]九厘強

[illegible]前年末に比較すれば[illegible]借入金[illegible]銀行券發行高[illegible]に於ては[illegible]減少を示せしも[illegible]預金の增進と相俟ちて結局一千八百八十萬餘圓の增加を示し[illegible]資金の運轉總況に依りては諸貸出金に九百五十四萬六千六百四十六圓、銀行券發行正貨準備に五百六十六萬一千圓の其に激增を來せるを以て其の他の增加と併せ結局千八百八十八萬三千六百九十四圓の增加を示せり尚ほ五年末現在に依り金融機關數、拂込資本金並に預金貸出額等を表示せば左の如し

種別	本店數	支店出張所數	拂込資本金
朝鮮銀行	[illegible]	[illegible]	[illegible]
普通銀行	[illegible]	[illegible]	[illegible]
農工銀行	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓金融部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
地方金融組合	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前年と增減	[illegible]	[illegible]	[illegible]

種別	諸預り金	貸出金
朝鮮銀行	[illegible]	[illegible]
普通銀行	[illegible]	[illegible]
農工銀行	[illegible]	[illegible]
東拓金融部	[illegible]	[illegible]
地方金融組合	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年と增減	[illegible]	[illegible]

◎關嚝稅犯則者

大正五年中に於ける關稅噸稅犯則の處分數を聞くに處分總件數二百九十四件にして前年に比すれば六十二件を增せるが罰金科料相當額は三千百六十二圓六十八錢にして前年に比し四百十九圓餘を減じ追徵收額當品價額は七千九百五十四圓五錢にして前年に比し千七百卅一圓餘を、追徵金は二千四百十六圓廿五錢にして一萬六百七十七圓餘を減じ告發件數亦廿四件にして一件の減少を見たり

◎全鮮穀物商大會

既報全鮮穀物貿易商大會は十日午後二時より仁川商業會議所樓上に於て開催出席者四十名最初仁川穀物協會長奥田貞二郎氏協會を代表し各地出席者に對して挨拶を述べ次いで座長選擧を行ひたる結果奥田氏を推すことに決し同氏座長席に著くや出席者を各地方別に定め終つて議長の選擧を行ひたるに同氏再び滿場一致を以て推擧され依つて氏は大要左の意味の如き大會發起の理由を述べたり

朝鮮對大阪の貿易は數十年來密接の關係を有し[illegible]近年益々接近し來りたるも[illegible]內地商人の手に[illegible]昨年末以來[illegible]無視して[illegible]を下落し之れが爲め內地商人は[illegible]に多大の苦痛を[illegible]を以て[illegible]統一する[illegible]を防止せんが目的にて[illegible]大會に提案をなしたるなりと云々

[illegible]を選出し[illegible]十一日午前[illegible]各地方別に[illegible]十一名の[illegible]を詮議する事とし京城[illegible]水原武下[illegible]仁川松本[illegible]萬平、慶山光成友三郎、釜山木下方三、江景林龜助、大田今井長次郎、平壤[illegible]房吉、沙里院松元良吉の十一氏を選出の上閉會各地より提出したる議案を整理の上五時半大會の[illegible]を終り散會したり(仁川)

□大阪より

▲帽子界趨勢

斯界は今や合帽子の時期に入らんとして夏帽子には尙早の時なれば冬帽子の賣行は鈍らく一頓挫の體なり何を云ふにも原料羊毛の割高を誘引し居る事とて開戰後の斯界は一時沈滯に傾きたるものなるが昨秋より初冬にかけ斯界の活躍はまた斯界にも好影響を及ぼし其の賣行頗る著しかりしが昨今に至り又もや賣行捗々しからず年產額約千萬圓に達したれど其の大部分は概ね內地消費にて印度南洋方面にも二割方の輸出を見居れるが如し原料高は從て製品の減少を示し延ては夫だけ賣行高にも影響して幾分減少の傾向あり殊に濠洲よりのメリヤス[illegible]トツグの輸入杜絶となり上等品の製[illegible]

▲靑島洋紙界

近時本邦洋紙の南洋方面に於ける販路擴張されたる關係上輸出旺盛を極めたるを以て之が行合のため從來靑島方面よりの注文に對しては輸出頗る僅少なるがため社絕の狀勢を示し居れるを以て一時同方面にては紙價昂騰し居るも昨今上海方面よりの輸入を見たるを以て稍相場も立直り氣味を呈しつゝある由上海輸入の品質は本邦品と大差なきを以て今後は輸入を仰ぐに至るべきが二月中旬迄に上海より輸入額千三百七十三擔大連より六十擔なりと因に本邦より僅か四百五十擔を輸出したるのみなりと

▲煉瓦界闇含み

近時煉瓦界[illegible]附漢すと(大阪支局)

▲大阪晒粉總會

二十日臨時株主總會を開き昨年十一月臨時株主總會に於て可決したる增加資本金二百萬圓株式募集に關する報告の件を議を三唱隨意散會したるが滿場一致可決し尙ほ時局の影響による[illegible]分は本社の[illegible]の件は殆んど一部分に過ぎず大牛は諸工業の勃興に伴ひ需要喚起によれるものなるが他面製造業者も逐次增加し隨て製產力の如き增大したるも尙ほ需給關係にて何等の過剩を生ぜざるの狀態なるを以て現在の需要旺盛より考察すれば今後同業者續出するとも今頓に生產過剩を來すが如きことなかるべく却て需要增加の氣味を維持しつゝあるを以て四五六七月に至らば市價の騰貴は免れざるべしと因に目下の値段は大阪沖渡し赤煉瓦二十圓中十八圓五十錢下十七圓內外を保合へり

○陸軍記念日觀興擧行

龍山步兵營[illegible]

[illegible]記念日は午後一時より[illegible]練兵場に於て[illegible]攻防演習[illegible]

◎京畿道地方費追加

大正五年度京畿道地方費歲入歲出追加豫算左の如し

第一款 ▲歲入臨時部 追加金 千圓

第一項 土木費補助金追加 千圓

歲入臨時部合計二十一萬六千六百六十四圓錢 入總計三十九萬五千八百四十九圓

▲歲出經常部

第一款 土木費追加金 千圓

第一項 道路橋梁費追加金 千圓

歲出經常部合計十六萬三千九百九圓錢 出總計三十九萬五千八百四十九圓

◎京電新株申込

京城電氣會社の新株三百萬圓(一株五十圓)增募の件は僞て本年一月二十二日の總會決議に基き三月一日現在株主に割當てることとなり三月七日附を以て各株主に通牒を發したり新株は申込み

◎日滿聯絡會議延期

本年十一月露都に於て開催せらる可き筈なる日滿聯絡會議は國際多端の折柄なれば或は延期せらるゝやも計り難し

◎慶南米穀檢查成績

慶尙南道米穀改良組合二月中に於ける米の檢查數量は三萬九千四百二十三叺にして之れを前月に比すれば約半數を減ずるものにして三萬五千零七叺を減少したり而して玄米は三萬三千百五十九叺の減大豆は二千百四十八叺の減なり其原因たる決して農家の持米なき爲めに減退したるものにあらざる可く價格の低落の爲め賣放さず日本に於ける米價日々下落の傾向に於ける朝鮮の需用を減せしめたる結果にして外ならず故に農家の持米は今尙[illegible]の時機にあらず一事は疑ひなきものなりと道廳に於ける搬出の增減は一つに米價如何に依るものなりとす又大豆は一道府の爲め釜山に於て特等米のあるは日本行き高上に於て更に再選したるもものならんと思はれたり而して檢查に於て上格米は比較的多きが如きの高くして上米の搬出減少して下米多きを以て其成績上より見るときは好成績と云ふを得ず二月中の審查に依る各物步合の各檢查所平均を擧ぐれば左の如し

二月中來雜物の步合平均

一上格米	百分の二四三
一下格米	百分の三七七

以上の如くにして此步合を前月に比すれば上格米百分の〇二下格米百分の一を增すものにして成績不良なりと云ふべし之れ畢竟米質の惡しきの多き爲めなりと(釜山)

◉岡少佐の講演

岡少佐は仁川各公立學校に於て催ほす陸軍記念日講演會に臨席の爲め十日午前九時龍山發途中機關車故障の爲め一時間餘延著仁川驛にて中島小學校長の出迎を受け直ちに講演會場に赴ひ十一時より日露戰爭當時に於ける實戰の狀況に關し當時の從軍手記の一節を講演したるが當日は高等女學校小學校生徒其他千數百名の聽者ありたり(仁川)

[illegible]と同時に證據金十二圓五十錢を添へ四月一日迄に京電本社の指定せる鮮一銀行本支店に申込むべしと

人事消息

▲分良朗三郎氏(仁川慈惠醫院長) 十日朝京
▲三原新三氏(木浦稅關長) 同上
▲阿部茂氏(總督府囑託) 同上
▲大島鍛之氏(滿鐵社員) 同上
▲石井[illegible]氏(慶南道技師) 十[illegible]

■南言北語■

墨國叛軍の大將ヴキラと云ふ男は烏渡世界の名拔男になつて居るが彼の進り口には時々痛快な事がある▲今度も獨逸が對米陰謀に關してヴキラに相談すると先生大きく首肯いて▲可し／＼然らば一萬挺の鐵砲と一千萬發の彈丸を持つて來るが可い▲而したら後閣と瑞西は獨逸にやらうと來た▲抑ら高飛車に出られたので流石のンメルマン君も珍な顏付をしてオヤ／＼▲ヴキラ先生の眼中には獨逸も何も無かり相な獨帝之を聞いて定めし苦笑したのであらう▲支那も愈々總統と總理の仲直りが出來て總理は對獨國交斷絶參戰加入と決心し議會の招待會をやつて議會協賛の下に相談をして居る▲支那の議會は會議の下稽古を能くやつたもので實見から政府の答辨から當の御本人が演說の下讀と云つた格で甲論乙駁の聖をやる▲そして其の翌日の本舞臺には何の事はない其の通りの甲論乙駁をやる相な▲して見ると總理の議員招待會は鳥渡其の下稽古然として居るから近日の議會にも總理の提出案は無論通過するのだろう▲が何にせよ議論は大分沸騰する事だろう議論が沸騰すれば種々の滑稽が飛び出す▲いつぞやも議論沸騰の際惡戲者が傍聽席から生卵を投げた事があつた總立になつて我勝にと云ふ音にソレ爆彈だと夢中で議場を飛び出し其の日の議會は其れでお仕舞になつた事もあつたと云ふ▲露國では砂糖が足らぬとあつて或る地方では頗るの妙案を考へ出した▲其は角砂糖を天井から吊つて置いて甜氣の多いのから順にペロ／＼とやる▲先づ五舐めか六舐で切り上げるのが其の仲間での砂糖道德だが▲何うかするとさもしいのがツイ舐め過ぎる事がある▲斯うなると卿の者が承知せず時々喧嘩が持ち上る相な▲が砂糖丈けに喧嘩も直ぐあまく收まると は何うだか

警官養成

立身榮達の確實なるは警官なり◉內地、臺灣、朝鮮、樺太、滿洲及外國にて就職するを得べく各方面絶えず募集す◉本會講義錄を修得すれば試驗に合格確實なり◉合格後臨時講師は警察界の專門大家にして◉眞に是れ在鄕軍人及青年に志す青年の大福音 會則郵券二錢送れ 東京芝公園 警官養成協會

書畫詩研究生募集

本會に於て今回書畫の外に詩文部を附設し左記時間の如く敎授致候間入會希望者は此際速に申込まれたし

月曜	書畫	自午後七時 至十時 夜學
火曜	詩文	自午後七時 至十時 夜學
水曜	書畫	自午前十一時 至二時 女子部 / 自午後二時半 至七時 男子部
土曜	書畫	自午前九時 至十二時 女子部 / 自午後二時 至六時 男子部

京城府長谷川町 書畫研究會

萬國時計 自轉車 蓄音器 直輸入

鑛山用具總機械工業材料店

京城黃金町二丁目(電話一〇一五番)

卸商 喜多金光堂

振替口座七八二番

開院廣告

京城西小門町二番(管醫院跡)

田中丸病院

院長 醫學士 田中丸治平

副院長 醫師 上野和夫

電話 一八三八一五番

六櫻社 活版 石版 印刷用インキ 材料品

朝鮮特約店 求林堂

京城南大門通三丁目

堀井謄寫堂京城出張所

電話長四〇三番 振替京城一〇五八番

[御直段表贈呈]

□洋服、外套、毛織物には

□藤澤印を絶さぬ樣 御注意肝要

□定價 大形 十二錢 中形 七錢 小形 三錢五厘

碁石形 德用 大罐 五十錢 小罐 十錢

□各地藥店 小間物店にあり

□御買求の節 藤澤印と御指名願上候

內科小兒科 入院隨意(普通病室並に隔離病室)

京城旭町一丁目 小林醫院

醫學士 小林千壽

電話六九二番

…出入…に依りて…送せられ爲に商取引上の利便は勿論間島方面に於ける商權は益々擴張せらむつゝあり昨大正五年中の清津貿易…物の…せる…入…額に…るに至りたるも向清國と…出旺盛なり是等に原因し…入に於て二割の増加を見たるは押送日尚ほ…するは多く清津間及清津と裏日本との直通航路の未だ實現せざるにあり…されつゝありしも歐洲大亂後補助方…との取引漸次險惡となり殊に昨年浦鹽に於て頻發されたる諸種の輸出輸入禁…油の…其他のため…の状態…過輸移…

●記く覺る

…津と取引するの有様にて…來淸津港の通…より間島仕向が…の趨勢にあるが同地には未だ電燈の設備なしては軍需供給の軍經營ある…大事に及ばんとし…如何…の…より…消止む…十日…

…出彥、高田鈴吉、香山強、名井田喜…同周介、…三郎、今村久、橋本…三郎、岩佐實、同以上（三等六十九名）

♧記念日畫報―(一)―

(上)龍山官邸にて秋山軍司令官挨拶(下)萬歳三唱＝向つて左より立花師團長、石塚東拓總裁、長谷川總督、閔李王職長官(向側)宇佐美内務部長官、秋山軍司令官(向側)

●「野戰的の御馳走」

軍司令官々邸の祝賀會

長谷川總督　陛下の萬歳を三唱

龍山軍司令官々邸内の記念日祝賀會は十日午後三時より開催、餘興の撃劍、二輪加や

◇軍隊相撲 などはすでに午後二時頃から催ふしはじめ廣き植込の庭内には李王職音樂隊の奏樂が流れる二輪加には獨逸兵になつた男が日本兵から捕虜になつて觀客の腹の皮をよらせ相撲はまた日章旗、春天などの大關から肉彈、銃劍、立花師團、榴霰彈などの關取が

◇軍隊式に 立あがる、かくて數聲の爆竹を合圖に大幕門内の饗宴が始まれば京龍の官民約五百名の觀光…、各自立食の宴に…をあげて盛んに一むかし前の戰捷を語る間に秋山大將が起つて一場の挨拶を試み今日は十二年前の戰捷を思うて愉快に堪へぬ、これも至尊の

◇御稜威に よる事であるが自分も感慨に堪へぬところである、御馳走は野戰的のものなれど盛んにやつて貰ひたいとの挨拶かくて君が代の奏樂と共に長谷川總督は起つて陛下の萬歳を三唱し來賓またこれに和し非常に盛んであつた

▲兵舍の清潔なのに驚いた

趣向を凝した聯隊兵舍の飾り物

學校生徒其他の見物人で大雜沓

陸軍記念日の午後二時過ぎ龍山練兵場の演習を見た群集は

◇裏山超えに 兵舍に向ふ、歩兵第七十八聯隊の兵舍は今年から初めて開放するので見物人は押すな〳〵の大雜沓、營庭の柳の木蔭には兵舍の案内看板から藁人形の兵隊さんが整列し

◇向ふの方で は小銃、軍刀、銃劍などの兵器から背嚢水筒、雜嚢などの七ツ道具まで陳列されて大好評、幔幕の前には山のやうな見物人や學校生徒の團體がクス〳〵笑ふのもあり感心して過ぎるのもある、また兵舍内の各班には様子の異つた

◇軍隊の生活 が皆解るので見物人は床臺や衣類の整頓に感心し室内の清潔なのにも驚いて行く、次に酒保の裡では大福餅にかぢりつくお神さんありアンパンを食ふ鳥打帽子ありそれに軍隊の

◇エハガキ屋 さんなど賣店はとり〳〵の忙がしさ、中にも京城中學や女學校、醫學專門學校などの學生生徒の團隊もあれば軍隊の炊事場を見て大きな炊事釜に驚く女子技藝學校の女生徒もあり衣香釵影兵營内は時ならぬ大賑はひであつた

♧記念日畫報―(二)―龍山元町通を兵營へ急ぐ群集

◉眉字に輝く希望の光

京中入學試驗に合格した仁川小學出身者は十三名

今度施行された京中入學試驗には仁川小學校からは第六學年生が十一名高等一學年生が…名高等二年生が二名合計…名の受驗者があつたが、九日は愈々成績の發表の…もあつたので小學校からは井上教師が…

◇京城に出頭 して合格者の氏名の揃ふて來る事となつた待ち切れなかつた生徒は同校前か六時頃…の發表である…ふ處から気がソワ〳〵して…

◉鎌子夫人

豫後經過良好

千葉病院にて療養中なる芳川寛治夫人鎌子は豫後の經過良好にして生命を取り止む可しと（東京電報）

…運轉手倉持陸助と鐵道自殺…を企て重傷を負ひ…

◇數日間心血

を注いで通知した…合格者の氏名が發表される…緊張して居た少年の顔には喜色が輝く者落膽する者等流石た活動に激しい少年の心裡は他目にも察せられ…の表情に現はれた合格者の氏名は…武郎、光…、…、…芳田方一、松本…、…、…樹、高橋…一…の十三名で…名に比して…實に五十七名で…一般に比して…

◇井上教師 は…以後…ますます…にて…であります…のアロー…

◉春は郊外へ

今日の日曜を

薄く煙つた柳の梢を吹く風も柔かく、今日此頃の郊外はすつかり春の氣分に充ちてゐる、奬忠壇、東小門外、光熙門外、動物園外さては龍山漢江、麻浦のあたり、何くも市内を出で郊外の緑野を下りれば、そこは已に春が笑つてゐる、暖かい日の光、静かに頰を撫でるそよ風、薄紫くかすんで來た木々の梢、白銀色に流れるせゝらぎ、皆、春の唄を歌つてゐるのではないか、今日の日曜は寒さから解…

◉弄んだ機みに

彈丸が命中

獵銃の引金を

…拔されて暖かい薄霞みの中を電車を利用して郊外の春を探りに行く家庭の人達に賑はふことであらう。

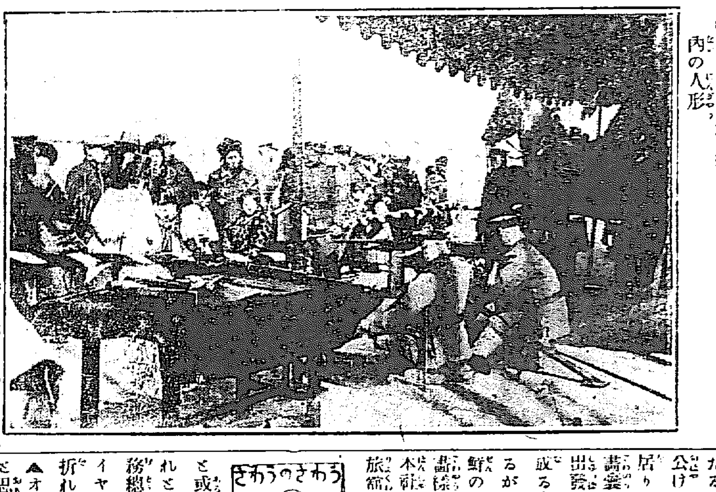
京南鐵道總隆化面投鉛里金挺模（…）は二月二十五日午後三時頃憲兵に隨行し…同面梅川里の前庭にて…携へ…同方に至り…鐵砲を弄り…行せる獵銃…引…二三回…に向け…を引きたるも…發せざるより…なきを…の…ひ…引金を…に拾ひ…引きたるに俄然…轟…は…小…背に…なせたる…の…同…の右胸部…より…三…を打ち…肋骨は右肋部を貫通して即死せしめたり挺模は此の不意の椿事に驚き其の儘歩みになりて逃亡したる…憲兵及び…居合…

◉列車から飛下りて大負傷

▽帽子を拾はんとて

九日午後四時六分永登浦に到着の列車に乘客は同人を追跡し約一時間の後は日下…色…憲兵派遣所にて取調べ中…甲…里…を…したる…附近にて幸くも取押へしが其際被害者は周の兄弟等は…現場を見…

♧記念日畫報―(三)―歩兵第七十八聯隊營舍内の人形



車が仁川を發し南大門驛に向け進行中始興郡北面中老里を疾走の際三等乘客なる高陽郡延禧面奉元寺の僧侶具貴道（三〇）は車窓より首を突き出したるに風の爲め帽子を吹き飛ばされたるより直ちに之を拾はんと昇降口より飛下りをなしたるに列車の勢に刎ね飛ばされて右手上膊骨を骨折し頭部に長さ七八分の裂傷を負ひて打倒れたる騷ぎに早速救助され目下加療中なるが生命には多分異狀なかるべしと

◉海底に現金五千餘圓

全羅丸遭難郵便物の大搜索

全羅丸に積載せる郵便物は全部十八個なりしも當時船客と共に揚陸したる五個及び其後に至り漸次發見陸揚げせしものを除き六個あり而して内一個は江陵局差立ての價格表記郵便物にして現金五千二百圓を封入しありたる由果して何れに漂流したるか爾來會社に於ては附近一圓の海中に潛水夫を入れて精探する一方高城憲兵隊よりは日夜遭難地附近は勿論遠く長箭迄の沿岸に憲兵を派遣して流物に付き搜査中の由なるも未だ發見せらるゝに至らざる模樣なり

◉南山本願寺追悼會

南山町東本願寺にては十一日午後二時より日露戰役戰死者の追悼會を執行し一般の參詣を歡迎する由

◉千帆氏半折畫

希望の人に頒つ

大正三年の秋本社の繪畫部に入り朝鮮の風物に親しむ事二年紙上に於てめちや吉の名を以てその才氣溌溂たるスケッチ漫畫、日曜ポンチ等を公けにし半島畫壇のために氣を吐き居りし青年洋畫家たる千帆氏は今回畫嚢を滿して歸東する事となれるが出發前記念畫帖を組織しその苦心になる半折畫を汎く希望者に頒つ由なるが一葉金三圓にして畫題は多く朝鮮の風俗自然に採れるものにて更に畫様は特に註文に應ずべく希望者は本社編輯局内又は市内明治町日の丸旅館内前川千帆氏宛申し込むべしと

▲丸屋の丸子伴朝、顧を掛けて大和町の方へ小足早にいそいそ▲朝踊りには變だナと或物好きの男が跟けて行くと▲それとも知らず丸ちやんつか〳〵と務總監部へ▲變だナと思つて居ると▲イヤ其の門には這入らず橋の手前で折れて溝沿ひの小さな家へ這入つたと思つてよく聞いて見ると▲其の家は書家の雲也さんの宅だつた▲大先生翁去つて今更俳句でもあるまいと目先の早い丸子、先ん遂てから書を稽古して居る▲一心と云ふ奴は恐ろしいもので丸子は二三日前二十四字の式を立派に書き上げて芽出度卒業した▲御當人の悦びは云はずもがな雲也先生を紹介した以來副指南役として萬事に肝煎りをしてやつた北溟先生迄大恐悦▲徳孤ならずで早速女流書家の卵として生れたのは同じ丸屋の玉子昨今永字八法で大汗▲悪い眞似だわないからと千代本の仲居の菊も雲也門下の人となつた▲上の好む處丸屋では番頭から飯炊きヨボに至る迄永字八法で大騷ぎ▲丸子近來大先生で何にかと云へば六朝だの唐宋だのと書論を擔ぎ出す▲負けぬ氣の例の政菊横合ひから其字は斯う書くんでせうと墨痕淋漓見事に嘘字を書いて大笑ひ▲これからは勘定書なども例の折釘の殴き付け流とは事變り天晴れ名筆に書かれる事で御座らう。

前川千帆氏筆

◉指紋法講習終了

平壤監獄に於て開會中なりし指紋法講習は三月八日終了講習員は其々任地に歸任したり

拂下入札

一、春上繭外五種此數量六百八貫八百武拾匁

右賣却ス詳細ハ大正六年三月九日以降ノ朝鮮總督府官報ニアリ

大正六年三月九日　京畿道

第參期貸借對照表（大正六年一月廿五日現在）

[illegible]

第參期損益計算書

[illegible]

第參期利益配當案

[illegible]

右之通ニ候也
大正六年二月
株式會社　共益社

監査役金元植、田…錫佑任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ重任ニ決定セリ

社告

京日案内廣告料金左之通改正致候

番外　五行一回　前金壹圓

普通　三行一回　前金五拾錢

■六回以上壹割引
匿名一回毎に十錢増し無割引

京日案内

普通

▲果樹園　六年生賣却家屋附　全北群山　岩村農園　183

●鮮人石版印刷技工熟練者數名募集　京城黃金町三丁目二九一　大盛堂印刷所　675

●制限利息信用融通　治療有給の方へも（新龍山入口右側裏通）　龍山漢江通六番地三號　伊勢屋　666

▲營業部小供三名入用▼十六七歳小學校卒業身元確實保證人要す本人來社あれ　明治町日韓印刷株式會社　669

▲金融　有給者信用並日掛其他抵保證書土地家屋質札貸　京城吉野町一電話二七七二　ミナカワ　659

番外

◎古本熱心高價買入　◎是非御試買を乞ふ　◎電話二七八一番　▲御報參上　▲本町四　▲書肆群書堂　631

◉ほねつぎうちみくじき　一切の治療御賴に應ず　明治町　柔術道場　616

ツキモンド號　サウス號　京城南大門通一丁目　電話二八九三番　振替京城三四〇六番　清水自轉車店　650

模範牛乳　ニッソ　石鹸洗粉

主醫　獸醫　肥塚正太

京城蓬萊町四丁目　東亞牧場　電話五二番

夏向用品新荷著

□絹綿洋傘
□各種帽子
□メリヤス類一式
□各種雜貨

右新荷著仕り候に付精々廉價勉强可仕候條多少に不拘御用命の程願上候

各種雜貨卸商　瀬戸勝兵衛商店　電話二七一七番　振替二四〇一番

乳のよく出る藥

産後乳出なく又は平素乳不足にて御困り方は一時も早く三錢切手封入申込下さい不思議によく出る藥を送ります

大阪市外天王寺四九八　いづみ屋

特長

■齒を強く美くし。
■口中を清潔にし。
■防腐殺菌力強大也

純良なる化學的ツバメ齒磨

大阪　東京　丹平商會發賣

怒濤の月

小林蹴月作 武内桂舟畫

百三 うたかた「十九」の二

『それも御不承知とあれば、僕から強てお願ひすると云ふ義理も資格もないんですから、僕は、今夜にでも一先づ東京へ引退するより仕方ありませんが、併し、僕は、靜さんに斯うした悲慘な最期を遂げさせたに就ては、自分丈の責任は、飽まで負けねばならぬものと信じて居ますから只長い目で、今後の所行を見て居つて下さい。』

幸三郎は、掛子お不精鎖を見て取つて、半ば獨語のやうに愁然として緩返したのである。

『長ね目で見て居ろと言はしやつても、お靜が再び蘇生つて來る氣遣ねはあるめえだよ。なら總領よ、先生さまには、今更何と理屈を捏ねて見た所で、仕樣模樣もねえ話だから、先生さまのお望み通り、一先づ東京へなり何處へなり、歸つて頂いた方が好いだよ。』

無理もない話ではあるが、老婆は、もう異個幸三郎に對して、赤の他人行儀に變つて了つた。孝心の厚い義郎は、母の取逆上せて居る處を無理に抗つて、餘計ねらつかせるのは好くないと思つたのであらう、別に自分の意見は吐かずに居た。

『終列車にはまだ間に合ふかも知れんですな。』と、幸三郎は、力なさゝうに言つた。

『無論、充分間には合ひますが……。』と、義郎は、淚の顏を拭つて、

『誠に愁な行掛りから、こんな事になつて了つたんで、今更愚痴を並べるに過ぎませんが、倉橋さん、貴方が愈な東京へお歸りになるなら、貴方の魂となるべき物を何か一點、妹の靈前に供へてやつて下さい。妹の魂が若しも、それを見たならば、切て死後だけは安心して、安樂の淨土參りが出來得るかも知れませんから……。』

腹では、老婆と同じやうに幸三郎の所爲を怨み憎んで居るのかも知れぬが、それでも男は男だけに淡白と爲た言ひ分であつた。

『いや、義郎君、君から然う被仰つて下されば、僕も此の上の滿足はありません。さて、其處でですね、僕の魂となるべき物と云つても、此處では別に……。』と幸三郎は、少時手を組んで考へ込んだが、『有ります。唯つた一點有ります。』と、納戸へ起つて、自分の旅行李の中から取出して來たのは、即ち彼の母親から守筐として貰ひ受けた金無垢の正觀世音像であつた。

『倉橋さん、小さい佛像見たよなものですね。』と、義郎は、不審顏。

『見らるゝ通りの觀音の像です。とりや、僕の母親が倉橋家へ嫁入りする時、生涯の念持佛にせよと言つて、母の阿父が持たして寄越したものださうですが、小さいながらも、無垢の純金だと云ふこつてす。いや、純金であらうが白金であらうが、人命に及ぶ貴重いものはありませんから、こんな物を靜さんの靈前に供へて、何うの斯うのと言ふではありませんけれども、實はね、義郎君、是を母から僕に與れた理由は、僕が畵道修業の爲めに、何處如何なる旅行先へ行つても、萬一の急場が起つたら、是を金に換へて目的を遂せよと云ふ慈悲と奬勵をかねたる贈物なんです。若しも靜さんの靈が此の正觀音の助力に依つて、君の今言はれた安樂の淨土へ浮ぶ事が出來れば、實に双互の幸ひと云ふもんですかね。』

幸三郎は、簡短に佛像の說明を爲しながら、自ら懇ろにお靜の枕頭へ是を供へた。そして、心の底に冀ひと、お靜の冥福を祈つた。

それを見た時の老婆は、流石に聊か幸三郎に對する怒りの角も折れたやうであつたが、それでもまだ若しに、今夜のお通夜を爲て行つて呉れとは言はない。

幸三郎は、そこ〳〵に行李を整へて、お靜の死顏に惜しき別れを告ぐるの餘儀なきに至つた。義郎に門口まで送られて、大津の町へ向ひかけたが、恰も薄絹を被つたやうな、おぼろ月の影が、凹凸の赤土道を照らして、海の方から吹き上げて來る夜風が、生温るく柳梢を掠めた。幸三郎は、不圖立ち止つて、義郎の家を振返つた。汗手と煤けた障子に老婆の泣き沈み居る影法師が映つた。

『僕が殺したんだ。靜さんは、全く僕が殺したんだ。』

呟きながら、彼は、逆に爪先を返して、山一ツ彼方なる五浦の海岸に向つた。そして、お靜の飛び込んだと云ふ蛇頭の巖頭へと急いだのである。

□今春の流行

▽成金の續出から

全體の上から言へば衣裳模樣の流行は昔に返ると云へる。舊いもの全盛といふのはさういふ意味でも今春の流行界全體を支配して居る、二三年前には友染物に原色を使ふ事が大變に流行したこれは主として獨逸美術の侵入がその原因で、色の使ひ方から言つても模樣の作り方から言つてもマルホフ式といふのが全盛であつた。これは所謂形式上のセ、ツションが色に現はれたもので、つまりセ、ツションの原始的な處が色彩上の原始的な傾向となつたのである。ところが獨逸で出來たマルホフ式は獨逸に於てこそその町とか自然とかいふものとうまく調和する樣なものゝ、日本へ持つて來ると必ずしもさう行かないそこで

◇流行界の大反動 が湧いて來たのである。マルホフ式が地を掃つてなくなると、こんどは更紗模樣が生れて來た。概して渋い好みである。殊に袋物だとか片側帶等にさういふ傾向が著しくなつて、古代更紗、古渡り等が盛んに歡迎されるやうになつた。又、花柳界等では更紗の模樣を裙模樣として現はすやうな傾向さへ生じて來た渋いものが最も大きな勢力をなしたといふのには

◇もう一つの原因 がある それは所謂成金續出の影響で、成金は兎角その財政の伸縮加減からその生活や好みが極めて華美なものになり易い。といふ事を成金自身がよく知つて居る。つまり華美になり易いといふ事を自覺して居るから、それを緩らげるために、餘計に渋いものが流行するといふわけである。從つて景氣のいゝ時には渋いものが多く喜れ、景氣の悪い時には比較的華美なものが喜れるといふ實際上の統計が生れて來るのである。今春の流行は

◇不相變渋い一方 で半襟等は黑地に金銀の縫をするとかいふ風のものが歡迎されて居る。渋いものを愛する人々は色彩に調和する目はずん〳〵肥わるものだ。男女の別なく近來の色彩鑑賞眼の向上は素晴らしいものだ。これには文展其の他の繪畵展覽會等が與つて非常に力があるのであらう。花柳界の人達が、吉井勇の『祇園冊子』を喝采する等といふのも全くさういふ新しい現象を證據立てるものだといふ事が出來やう

●田中丸氏の開業 今般西小門町二一新築醫院に内科傳染病科を主として開業せる田中丸治平氏は明治四十三年東京醫科大學卒業後直ちに内務省傳染病研究所に入り傳染病一般及び内科學を專攻し特に肺結核の研究に就ては最も精細確なる調查研究を遂げ當時の研究所長北里博士の信任する所となり同氏の推薦により大正二年朝鮮總督府醫院醫官に任ぜられ爾來病室主任として令名あり今回官を辭し獨立して病院を開設するに至れるは民間に在りて何等の規矩に拘泥せず自在に其の精妙なる手腕を發揮し以て患者を救濟せんとの主旨に出でたるものにて一般同氏の開業を歡迎しつゝあり

□鳥堂來郊 會類 不考郎

季追ひ來しと話立ちながら
肥わ太りし大手袋のまゝなづ
春日さし込む對座の長めし
温突せばき足長き男よ
汝の説くところきかずき行くに
籾干す春日兩側歩き行く
日年の如しと春の山居味む

鳥堂おき句

●早稻田中學講義・早稻田商業講義の新學期 早稻田大學より發行する中學講義商業講義は總長大隈侯爵、名譽學長高田、天野文學博士の指導する所にして他の此の種の講義錄と異り、最高學府の經營する最も眞面目なる講義錄なるは世の普く知る所なるが、今回新學期に際し講義全部を最新式に改め、眞に實力を養はしむるに努めたり。而して此際の入學者に對し、特に總長大隈侯爵より獎勵メダルの大特典あり。其他の外、大學講義見本附規則書を同大學出版部に請求（無料）すべし。

商況

大阪三品特電

下關期米特電

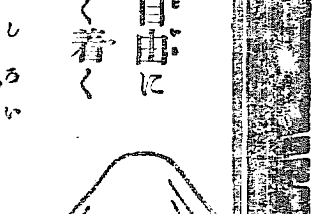
仁川期米

▲更に新高値

▲大に賣る

▲大に買ふ

▲能く買ふ



濃くも淡くも自由に 非常に美しく着く

御料 御園白粉は

十數年と云ふ永の年月の間絶えず研究に研究を重ね品質の改善を圖つて來ましたので、普通の白粉に比べて試ますとノリ、ノビのよい事申分なく、誰方の皮膚にも極く容易く美くしく着き、其お化粧榮えは至つて高尚で、之を御化粧する度に缺かさず御愛用遊ばすと、日每に肌理を細かく滑かに、お顏の色艶は麗はしくなり、よしお年を召しましても何時も艶やかな若々しい御姿を保つ事が出來ます。

本舗 御料御園白粉 伊東胡蝶園

發賣元 御料御園白粉 丸見屋商店

(237)

朝鮮郵船 出帆
本社 京城 電話 京城取扱店 松原運送店
○全羅丸 三月十六日
○京畿丸 三月廿六日
○咸鏡丸 三月十四日 釜山發
○成鏡丸 三月廿一日
○鏡城丸 三月十四日
○昌平丸 三月十一日
○鏡城丸 三月九日 元山發
○昌平丸 三月十九日 元山發
○盛徳丸 三月九日 釜山發
○江陵丸 毎日 浦項發
○慶興丸 三月十一日 木浦發
○慶興丸 三月十四日 木浦發
○公州丸 三月九日 木浦發
○江原丸 三月九日 仁川發
○麗水丸 三月十二日 仁川發
○錦江丸 三月十一日 仁川發
○潮州丸 月 日 正午出帆
○全州丸 毎日午前 仁川發

同 共同汽船仁川出帆
伏見丸 ○芝罘、大連行 三月十一日午後入港 三月十二日正午出帆
仁川代理店 野口商會 本町四丁目（電話一七三番）
京城取次店 河村運送店

大阪商船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、關門、神阪行
汕頭丸 三月十五日
永田丸 三月十八日 後五時出帆
山陽丸 三月十一日
○群山、神戸、大阪行
天草丸 三月十一日 正午出帆
漳州丸 三月 日
○木浦、釜山、嚴原、鄕の浦長崎行
安東丸 三月十日 後二時出帆
安東丸 三月廿七日
○群山、釜山、横濱行
福州丸 三月二十日 後二時出帆
潮州丸 三月廿一日
○鎭南浦、大連行
安東丸 三月廿二日 後二時出帆
東安丸 四月八日
○大連直航
潮州丸 三月廿五日 正午出帆
福州丸 三月十五日
○清津、浦潮行（元山出帆）
安平丸 三月十五日 後十二時出帆
宮島丸 三月廿一日
○上海、基隆、打狗行（大連出帆）
湖北丸 三月十三日 前六時出帆
基隆丸 三月廿九日 後四時出帆
御注意 切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 京城切符發賣所 內國通運會社支店

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神阪行
○大有丸 三月 日後五時出帆
○秀吉丸 三月二十日後五時出帆
○君が代丸 三月十八日後五時出帆
○神代丸 三月十三日後五時出帆
仁川港埠頭 杉回漕部

日本郵船仁川出帆
○大連行、太沽（天津）行
相模丸 三月二十日 正午出帆
花咲丸 三月十日 正午出帆
高砂丸 三月 日 正午出帆
仁川海岸町 堀回漕部

汽船釜山出帆廣告
門司、神戸、大阪行
○和歌浦丸 三月廿四日後五時出帆
○立神丸 三月十三日後五時出帆
元山、清津、浦鹽行
○元山丸 三月十二日後十時出帆
○立神丸 三月廿三日後四時出帆
○第三琴平丸 三月 日後六時出帆
門司、宇品、神戸、大阪行
○第三琴平丸 毎月二日九日十四日 午後十時出帆
○天草丸 日廿一日廿六日
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
釜山港埠頭 大池回漕部

金泉自動車支部 金泉醴泉間自動車時間

大邱浦項間自動車時間
大塚農場自動車所 大邱出張部

月やく
月やくなきに心配の方は三錢切手封入御申込下さい身相に致ます
東京神田錦町三ノ一九 境田けい子

花柳病外科專門
司生堂醫院

專賣特許 眞空療法
樂境へ

苦境 男のかみつき